

【決定版】この10年のアフリカスタートアップの動向を一覧できる唯一の資料

# アフリカスタートアップ白書

-アフリカスタートアップデータベースより-

2022年(上半期)版  
アフリカビジネスパートナーズ

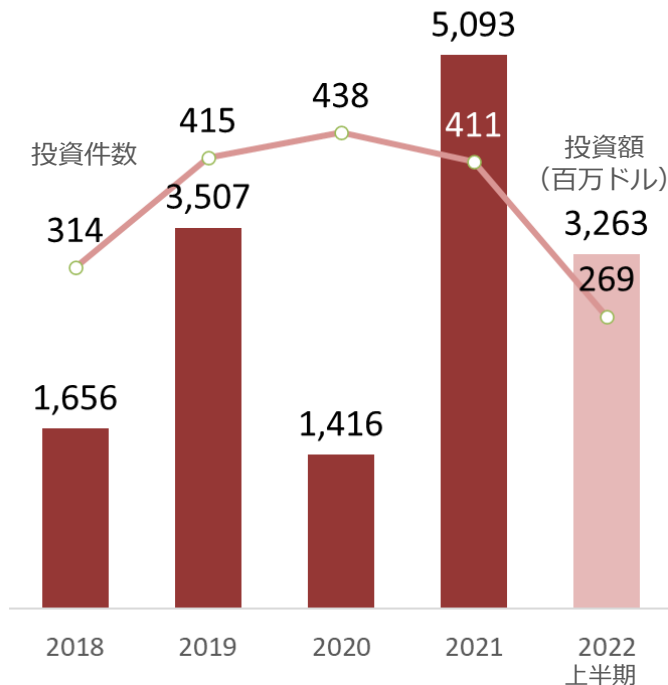
2022年8月発行

AFRICA BUSINESS PARTNERS

© Africa Business Partners LLC. All rights reserved.

## サマリー

## アフリカスタートアップへの投資実績



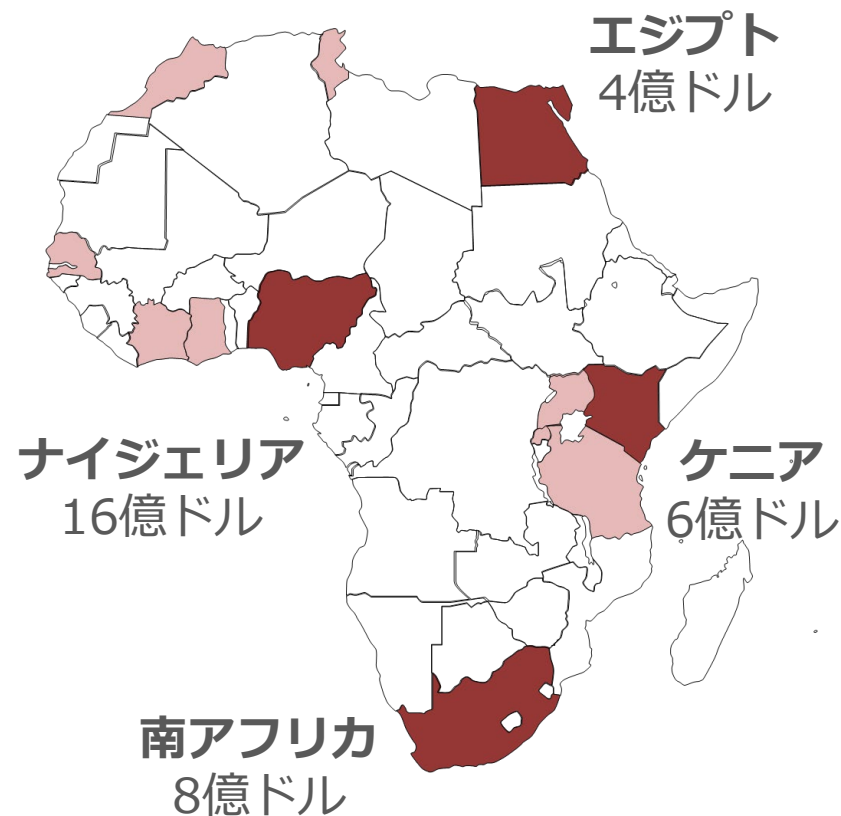
2021年 **51億**ドル

2022年  
上半期のみ **33億**ドル

- アフリカのスタートアップへの投資は増加のトレンド。2022年上半期も好調
- 日本のスタートアップへの投資額（7,800億円 = 57億ドル、2021年）に追いつく投資額

## BIG4と呼ばれる 4カ国が牽引

- 第2グループの8カ国が続く



続きは10ページ

サマリー

アフリカの主なスタートアップ

👉 続きは22ページ

日系スタートアップ

WASSHA SENRI Degas  
HAKKI Allm

エジプト  
フィンテック

mnt | Halan  
val s:impl  
paymob  
nowpay

Rabbit 流通・小売、宅配  
Appetito bosta  
goodsmart maxab Yodawy

Instabug trella

北アフリカ

Supplant YASSIR  
Taptap Send

海外拠点

ZEPZ Bboxx babylon Thunes  
d.light FCG HEETCH

ケニア

電力 sun king  
M-KOPA  
Twiga MarketForce  
WA SO KO

東アフリカ

TUGENDE AMPERSAND  
ZOLA

西アフリカ

mPharma ANKA

ユニコーン

Interswitch  
Chipper  
wave

andela  
flutterwave OPay  
フィンテック

hello tractor  
ThriveAgric  
アグリテック

APOLLO AGRICULTURE  
KOMAZA

Aerobotics  
Nile

TymeBank M.E.S AFRICA  
PAYJOY

palmpay kuda  
paga Accelerex  
VerifyMe klasha

move M max  
AutoCheck  
モビリティ

sendy LORI  
AiCARE  
MOBIUS MOTORS  
BASIGO

we buy cars  
Planet42  
WhereIsMyTransport

OZOW Entersekt  
YOCO

ナイジェリア

54gene CarePoint  
LUMOS  
DAYSTAR POWER  
Energy Solutions

フィンテック  
Cellulant  
branch  
TALA  
LipaLater

南アフリカ

VALR  
nomanini

## サマリー

## アフリカスタートアップの事業領域

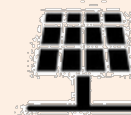
- 基礎的なニーズの充足（フィンテック、電力、ヘルスケア）の他、**デジタル化・プラットフォーム化により仕組みを構築し、産業として生み出し近代化**（流通、物流、金融システム、農業商流）するよ  
うな事業が行われている



**フィンテック**  
 モバイルウェレット  
 デジタル銀行  
 給与前払い  
 BNPL  
 車両融資

**電力・エネルギー**

SHS  
 PAYG  
 IoTエネルギー管理  
 廃棄物管理  
 リサイクル

**消費・流通**

パパママショップデジタル化  
 B2BEコマース  
 Eコマース  
 マーケットプレイス

**物流デジタル化**

配車・物流アプリ

**自動車**

電気自動車  
 自動車売買プラット  
 フォーム

**アグリテック**

農業アプリ  
 クラウドファーミ  
 ング  
 精密農業  
 天候保険

**ヘルスケア**

遠隔医療  
 医療品流通プラット  
 フォーム  
 ドローン配送



続きは31ページ

## 目次

- アフリカスタートアップデータベースのご紹介・・・・・・・・・・ 5
- アフリカスタートアップの投資実績・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- アフリカスタートアップの特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- アフリカの主なスタートアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- アフリカスタートアップの事業領域・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
- アフリカビジネスパートナーズについて・・・・・・・・・・ 45

# アフリカスタートアップデータベースと本資料の概要

- 本資料「アフリカスタートアップ白書」は、アフリカビジネスパートナーズ作成の「アフリカスタートアップデータベース」に収録した調達情報データを元に、集計・分析しまとめたものです
- アフリカスタートアップデータベースは、有料にてご提供しています（8ページご参照）

## 対象

- **アフリカで事業を行うスタートアップに対する過去10年間の百万ドル以上の調達をすべて収録しデータベース化**
- 2012年から2022年上半期までを対象
- アフリカで設立されたアフリカを事業対象とするスタートアップの調達を対象とした。ただし、資金調達の目的や事業拡大に伴い本社を大陸外に移転した場合（例:Flutterwave）や、アフリカ外で設立された企業であるものの主な事業展開国や売上がアフリカ由来であるスタートアップ（例:Zipline、Bboxx）は対象とした
- エクイティーで百万ドル以上の調達を対象とし、その調達経験が1度以上ある企業については、それ以下の金額だったラウンドやデット、グラントでの調達もあわせて含め、スタートアップの調達ヒストリー・総額が把握できるようにした
- アワードや賞金、上場後の調達、M&A、ICOやPIPEは対象外。買収や上場によりエグジットしたスタートアップについては、その時点から対象から外し、それ以前の調達についてはデータベースに残した

## 調査・集計方法

- スタートアップ側によるリリース、投資側のリリースや公開ポートフォリオ、各種調査機関やメディアの発表などから情報収集を行い、公開情報における情報間の齟齬や欠落を独自調査により精査・捕捉した。なお投資額が非公開の場合は集計結果に含めていない
- ドル以外の通貨で調達された金額については、それぞれの年の12月31日時点の為替（2022年上半期は2022年8月）で換算

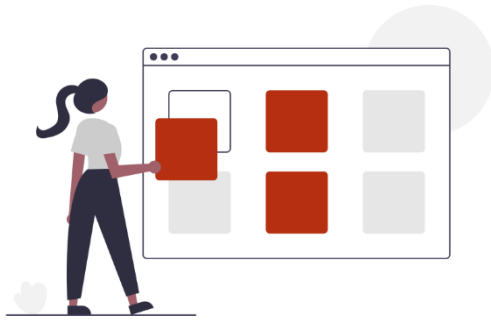
## データベース項目

- 調達案件の調達月、調達金額、ラウンド、調達方法、リード投資家、リード以外の投資家
- スタートアップの設立年月日、拠点、事業展開国、事業領域、事業内容、累積調達件数、エグジット情報、企業サイト

## 著作権とお問い合わせ

- 本資料およびアフリカスタートアップデータベースの著作権はアフリカビジネスパートナーズに属します。図表を含め、一部または全てを引用、転載する場合は、アフリカビジネスパートナーズによる承諾が必要です。企業の方々の社内資料への引用、転載は基本的に承諾いたしませんので一報いただければ幸いです。転載・引用にあたっては「アフリカスタートアップ白書2022年版、アフリカビジネスパートナーズ」との出所を明記してください
- **引用・転載の承諾およびメディアでの紹介のお問い合わせ先**  
**アフリカビジネスパートナーズ（担当：山本、梅本）** <https://abp.co.jp/>  
**メール: contactus@abp.co.jp 電話: 03-5382-4319**

## アフリカスタートアップデータベースの活用方法

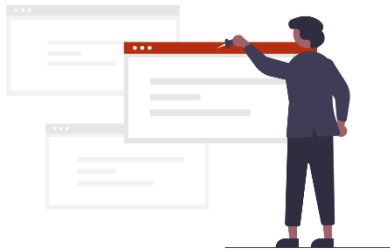


### アフリカスタートアップの全体像をつかみたい

- 国や事業領域、投資サイズや投資家など、全体像を知りたい
- 漏れなく偏りなく情報を集め、すべての投資案件を一覧でみたい
- 紹介ベースや利害関係があるソーシングでなく、信頼性のある客観的な情報源から、一定の実績基準によってスタートアップ企業を選びたい
- 検索やイベント参加など、リサーチにかかる手間と時間を省きたい

### アフリカのビジネスモデルを理解したい

- アフリカのビジネスモデルはどのように分類でき、どのようなビジネスモデルが調達を得ているのか知りたい
- アフリカ市場にはどのようなニーズやペインが存在するのか理解したい
- 国によるビジネスモデルの違いを理解したい
- 同じ事業領域のスタートアップ間を比較したい



### スタートアップや投資家を比較・分析したい

- 国や事業領域別、投資家別に調達案件を分析をしたい
- スタートアップのこれまでの調達ヒストリーを追いたい
- ラウンドごとの投資金額などから評価額を推測したい



## アフリカスタートアップデータベースの項目

- ・ 調達案件の調達月、調達金額、ラウンド、調達方法、リード投資家、リード以外の投資家
- ・ スタートアップの設立年月日、拠点、事業展開国、事業領域、事業内容、累積調達件数、企業サイト、エグジット情報
- ・ 2006年から2022年6月末までの調達をデータベース化

発表	スタートアップ	累積調達件数	設立年月	拠点	事業国	事業領域	事業内容	調達額 (USD)	投資ラウンド	調達方	リード・主要投資家	リード以外投資家	エグジット	企業サイト
2159	2022/3		1	2017	エジプト	エジプト	物流・宅配	荷主とドライバー・運送業者を結ぶ物流マッチング	10,500,000	プレシリーズA	Equity	El Sewedy Capital Holding, Hassan -		<a href="https://naqala.eg">https://naqala.eg</a>
2158	2022/3		3	2017/5	エジプト	エジプト	物流・宅配	薬局から医薬品等を配送するオンデマンド配送	-	Equity	Newtown Partners, Global Brain, G -		<a href="https://chefaq.eg">https://chefaq.eg</a>	
2157	2022/3		1	2012	ウガンダ	ウガンダ	ヘルスケア	オンライン診療、医薬品の宅配、ラボで検査サービス等を提供	5,000,000	シリーズA	Equity	Creadev	Grenfell Holdings, Loftyinc Capital Management	<a href="https://rock.eth">https://rock.eth</a>
2156	2022/3		2	2019	米国	ケニア、ウガ	決済・送金	送金、決済、貯蓄を行えるモバイルウォレット	32,800,000	シード	Equity	Insight Venture Partners	Global Founders Capital, 4DX Ventures, ASK Capital	<a href="https://dash.ap">https://dash.ap</a>
2155	2022/3		5	2016	ルワンダ	ルワンダ、ケニア	eコマース	女性向け商品(美容・生理用品・医薬品等)eコマース	300,000	シリーズA2	Equity	Beyond Capital Ventures	-	<a href="https://www.ka">https://www.ka</a>
2154	2022/3		1	2014	米国	ケニア、ウガ	決済・送金	USSDコードを自動入力して送金・通話料金のチャージ・請求決済	2,200,000	シード	Equity	World Within Ventures, Noemis V	Anthemis Group, Orange DAO, 500 Global, Garuda	<a href="https://stax.me">https://stax.me</a>
2153	2022/3		1	2020	ナイジェリア	ナイジェリア	金融	企業が数日で顧客に物理的なカードまたはバーチャルカードを発行	3,700,000	プレシード	Equity	Global Founders Capital	Picus Capital, Loftyinc Capital, Rallycap Ventures, Ke	<a href="https://sudu.afr">https://sudu.afr</a>
2152	2022/3		2	2018	コートジボワ	コートジボワ	ヘルスケア	慢性疾患の患者や妊婦を対象としたパッケージ化された医療サー	1,000,000	プレシード	Equity	複数のエンジェル投資家	-	<a href="https://www.su">https://www.su</a>
2151	2022/3		2	2018	コートジボワ	コートジボワ	ヘルスケア	慢性疾患の患者や妊婦を対象としたパッケージ化された医療サー	1,200,000	-	Debt	BPI France	-	<a href="https://www.su">https://www.su</a>
2150	2022/3		1	2021/12	エジプト	エジプト	eコマース	育児向け商品を扱うeコマース	1,200,000	プレシード	Equity	Disruptech	-	<a href="https://mumer2">https://mumer2</a>
2149	2022/3		14	2011	ケニア	ケニア、ウガ	電力、燃料	未電化地域で家庭向けに太陽光発電キットを分割払い (PAYG) で	75,000,000	-	Equity	Generation Investment Managem	CDC Group, Lightrock, Latitude Fund(LocalGlobe),	<a href="http://www.m-t">http://www.m-t</a>
2148	2022/3		3	2018/3	南アフリカ	南アフリカ	仮想通貨	仮想通貨売買プラットフォーム	50,000,000	シリーズB	Equity	Pantera Capital	Alameda Research, Cadenza, CMT Digital, Coinbase	<a href="https://www.va">https://www.va</a>
2147	2022/2		1	2018	ケニア	ケニア、タン	eコマース	中小企業向けeコマースウェブサイトビルダー	400,000	エンジェル	Equity	-	-	<a href="https://cartnshc">https://cartnshc</a>
2146	2022/2		5	2011/6	エジプト	エジプト	物流・宅配	飲食店宅配アプリ	-	-	Equity	Careem	-	<a href="https://www.eir">https://www.eir</a>
2145	2022/2		1	2021	エジプト	エジプト	eコマース	eコマース向けフルフィルメントサービス	5,000,000	プレシード	Equity	Brimore	-	<a href="https://milezm">https://milezm</a>
2144	2022/2		1	2019	エジプト	エジプト	農業、マーケット	農家とバイヤーをつなぐ農産物売買プラットフォーム	Seven-Figure	Equity	4DX Ventures, Wamda	-	<a href="https://freshso">https://freshso</a>	
2143	2022/2		3	2015/7	ナイジェリア	ナイジェリア	農業	小規模農家向けに太陽光発電システムと農産物用冷蔵保存倉庫の	-	Grant	Heifer International	-	<a href="https://www.co">https://www.co</a>	
2142	2022/2		1	2022	エジプト	エジプト	業務支援	ゲーミフィケーションを活用した採用選考の心理テストを企業に	150,000	プレシード	Equity	SoftEQ Venture Studio	-	<a href="https://www.sa">https://www.sa</a>
2141	2022/2		1	2019	ナイジェリア	ナイジェリア	業務支援	企業向けデータ分析サービス	500,000	プレシード	Equity	Beta Ventures	Zedcrest Capital, Zedcrest Group, HoaQ club, Assen	<a href="https://rovance">https://rovance</a>
2140	2022/2		1	2021/10	エジプト	エジプト	農業、マーケット	農家とレストランをつなぐ食材調達プラットフォーム	1,000,000	シード	Equity	A15	-	<a href="https://www.on">https://www.on</a>
2139	2022/2		3	2000	南アフリカ	南アフリカ、	業務支援	企業が顧客とのオンラインチャット機能を導入するためのAPIを開	91,000,000	シリーズC	Equity	Arnowoot Capital	Kennedy Lewis Investment Management, Endeavor	<a href="https://www.cli">https://www.cli</a>
2138	2022/2		3	2017/11	ケニア	ケニア、ウガ	流通・小売	伝統的小売店の調達・流通をデジタル化するB2B eコマース	40,000,000	シリーズA	Equity/Debt	V8 Capital Partners	Ten13 VC, SOSV Select Fund, VU Venture Partners, I	<a href="https://www.mt">https://www.mt</a>
2137	2022/2		2	2019	南アフリカ	南アフリカ	融資、債権	企業向けに従業員の給与前払いシステムを導入	R15,000,000	シード	Equity	Naspers Foundry	-	<a href="https://www.fl">https://www.fl</a>
2136	2022/2		3	2021/11	コンゴ共和国	モロッコ、ナ	ゲーム	Play to Earn (P2E) ポータルサイト	7,500,000	シード	Equity	Coinbase Ventures, Three Arrows C	-	<a href="https://www.jar">https://www.jar</a>
2135	2022/2		1	2019	南アフリカ	南アフリカ	流通・小売	伝統的小売店の決済デジタル化支援	R10,000,000	シード	Equity	Imvelo Ventures	-	<a href="https://www.lip">https://www.lip</a>
2134	2022/2		1	2015	ベルギー	カメルーン、	廃棄物、リサイク	POS機器を通じて送金や支払いができるエージェントバンキング	342,000,000	CFA	Debt	Société Générale	-	<a href="https://www.na">https://www.na</a>
2133	2022/2		3	2021/11	コンゴ共和国	モロッコ、ナ	ゲーム	Play to Earn (P2E) ポータルサイト	7,500,000	シード	Equity	Coinbase Ventures, Three Arrows C	-	<a href="https://www.jar">https://www.jar</a>
2132	2022/2		1	2020	ケニア	ケニア、ナイ	金融	オンライン融資提供者向けに融資の審査、本人確認 (eKYC) を行	2,500,000	シード	Equity	SoftBank Vision Fund Emerge Pro	Unicorn Growth Capital, Samos Investments, Precu	<a href="https://www.crs">https://www.crs</a>
2131	2022/2		2	2008	ドゥツ	カメルーン	決済・送金	銀行、通信会社等企業向けに決済APIを提供	140,000,000	CFA	Equity	Finafik	-	<a href="https://www.ny">https://www.ny</a>
2130	2022/2		1	2017	チュニジア	チュニジア	保険	保険会社に自動車保険の請求処理・不正請求防止サービスを提供	696,000	プレシリーズA	Equity	Capta Capital Partners	216 CAPITAL FUND I	<a href="https://www.av">https://www.av</a>
2129	2022/2		3	2020	カーナ	カーナ	マーケットプレイ	クラシフィカドサイトの運営	-	-	Equity	Loftyinc Capital Management	-	<a href="https://tendo.ai">https://tendo.ai</a>
2128	2022/2		3	2020	モロッコ	モロッコ	物流・宅配	国際貨物物流を一元管理できるトラックキングシステムの提供	4,000,000	シード	Equity	Partech	CDG Invest, Y Combinator, Flexport, Swiss Founde	<a href="https://www.ft">https://www.ft</a>
2127	2022/2		1	2021/9	ナイジェリア	ナイジェリア	融資、債権	企業向けに従業員の給与前払いシステムを導入	4,000,000	シード	Equity	Canaan	XYZ Ventures, Village Global, Musha Ventures, Volt	<a href="https://earmip">https://earmip</a>
2126	2022/2		3	2018	エジプト	エジプト	その他	広告モデルのモバイルWebブラウザ	9,000,000	シリーズA	Equity	Contact Financial Holding	-	<a href="https://waslabr">https://waslabr</a>
2125	2022/2		2	2016/9	米国	ナイジェリア	金融	POS機器を通じて送金や支払いができるエージェントバンキング	3,600,000	プレシリーズA	Equity	Aruva Capital Management	HAVAIC, AAIC	<a href="https://crowdf">https://crowdf</a>
2124	2022/2		6	2016	米国	ナイジェリア、	決済・送金	企業向けにオンライン決済用ゲートウェイをAPIで提供	250,000,000	シリーズD	Equity	B Capital Group	Alta Park Capital, Whale Rock Capital, Lux Capital, A	<a href="https://flutterw">https://flutterw</a>
2123	2022/2		1	2020	エジプト	エジプト	決済・送金	様々な決済ゲートウェイを統合するスーパーAPI	3,000,000	プレシード	Equity	COTU Ventures	VentureSouq, VentureFriends, The Continent Ventur	<a href="https://moneyh">https://moneyh</a>
2122	2022/2		6	2016/10	UAE	UAE、サウジ	物流、宅配	荷主とドライバー・運送業者を結ぶ物流マッチング	50,000,000	-	Debt	ADQ, Saudi Technology Ventures	Mubadala, Public Investment Fund/Riyad Taqnia F	<a href="https://www.tru">https://www.tru</a>
2121	2022/2		6	2016/10	UAE	UAE、サウジ	物流、宅配	荷主とドライバー・運送業者を結ぶ物流マッチング	46,000,000	シリーズB	Equity	Mars Growth	-	<a href="https://www.tru">https://www.tru</a>
2120	2022/2		1	2019	ナイジェリア	ナイジェリア	ヘルスケア	医療機器メーカーや製薬会社と医療従事者をつなぐ調達プラット	1,000,000	プレシード	Equity	Global Ventures, Ventures Platform	Ingressive Capital, Voltron Capital, Angel Syndicate	<a href="https://remedi">https://remedi</a>
2119	2022/2		2	2016	エジプト	エジプト	マーケットプレイ	不動産売買マッチングプラットフォーム	5,000,000	シード	Equity	Sawiris family office	-	<a href="https://www.na">https://www.na</a>
2118	2022/2		3	2019	南アフリカ	南アフリカ、	金融	フィンテックサービスを銀行システムと連携させるための銀行AP	21,000,000	シリーズA	Equity	The Spruce House Partnership	PayPal Ventures, TrueLayer, firstminute capital, The	<a href="https://stitch.m">https://stitch.m</a>
2117	2022/2		1	2018/4	南アフリカ	南アフリカ	業務支援	AIを活用し事業運営の複雑な事象をストーリーテリングの形で整	-	-	Equity	AgriTech Programme/Microsoft Sc	-	<a href="https://awaren">https://awaren</a>
2116	2022/2		1	2021/9	ナイジェリア	ナイジェリア	決済・送金、流通	流通小売や企業間決済のデジタル化支援	1,300,000	プレシード	Equity	OJU Capital	MyAsia VC, Y Combinator	<a href="https://www.trv">https://www.trv</a>
2115	2022/2		1	2021	セネガル	セネガル	業務支援	インフォーマル小売店が財務管理と商品の調達を行えるアプリ	150,000	プレシード	Equity	Haské Ventures	-	<a href="http://www.pro">http://www.pro</a>



## データベース費用、ご提供サービス

## 提供内容

## 費用（税抜）

1

### アフリカスタートアップデータベースへのアクセス

- ・ アフリカスタートアップデータベースへアクセスし、収録されている調達情報を閲覧、比較分析できます
- ・ スタートアップに関するオンラインでの情報提供・ご相談（1時間）サービスを含みます
- ・ 弊社発行週刊アフリカビジネスご購入企業への割引有
- ・ 利用許諾付与は法人単位で同一法人あたり複数名のアクセスが可能

- ・ お問い合わせください  
Contactus@abp.co.jp  
03-5382-4319
- ・ 2021年1年分につき、当社サイト上で公開しています

2

### アフリカスタートアップデータベース一部情報提供

- ・ アフリカスタートアップデータベースに収録している調達情報につき、ご希望に応じて弊社でお調べし、該当する一部情報を提供します（例：セネガルのフィンテックの直近の調達リストが欲しい、A社のこれまでの調達額、シリーズ、投資家など調達ヒストリーを知りたい等）
- ・ ご提供情報の説明やスタートアップに関するオンラインでの情報提供・ご相談（1時間）サービスを含みます

- ・ 1回につき5万円前後

3

### アフリカスタートアップマッチングサービス

- ・ アフリカのスタートアップ企業をご紹介します。ご希望をお聞きし、適切なスタートアップを選定した上で、マッチングします
- ・ ご提供情報の説明やスタートアップに関するオンラインでの情報提供・ご相談（1時間）サービスを含みます

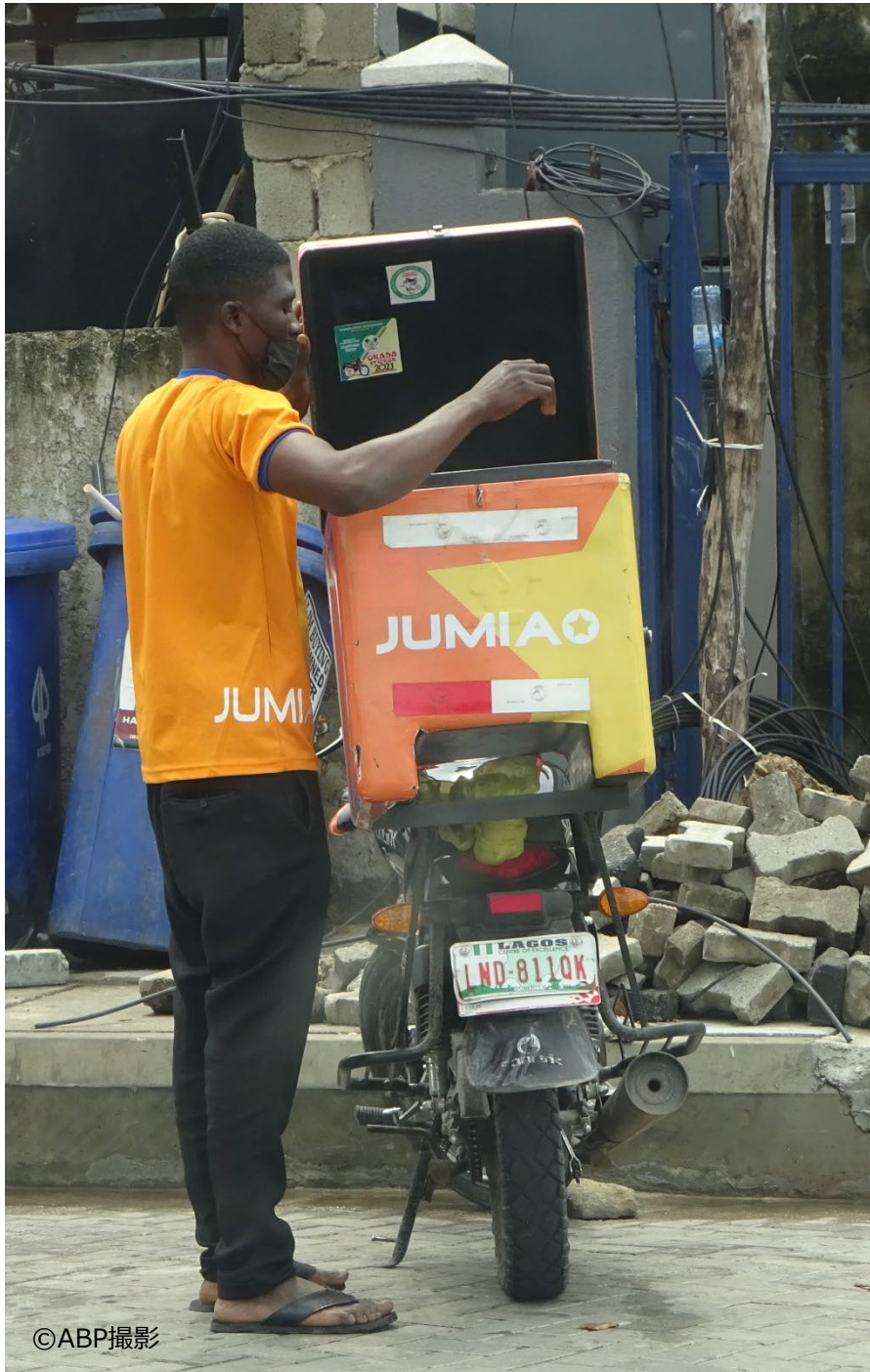
- ・ 1回・1社につき8万円

4

### アフリカスタートアップカスタムメイドリサーチ

- ・ アフリカのスタートアップに関連する、市場規模、市場環境、ビジネスモデルに関する調査と分析、企業調査、競合調査、今後の動向予測などについて、ご要望に応じたカスタムメイドの情報を提供します

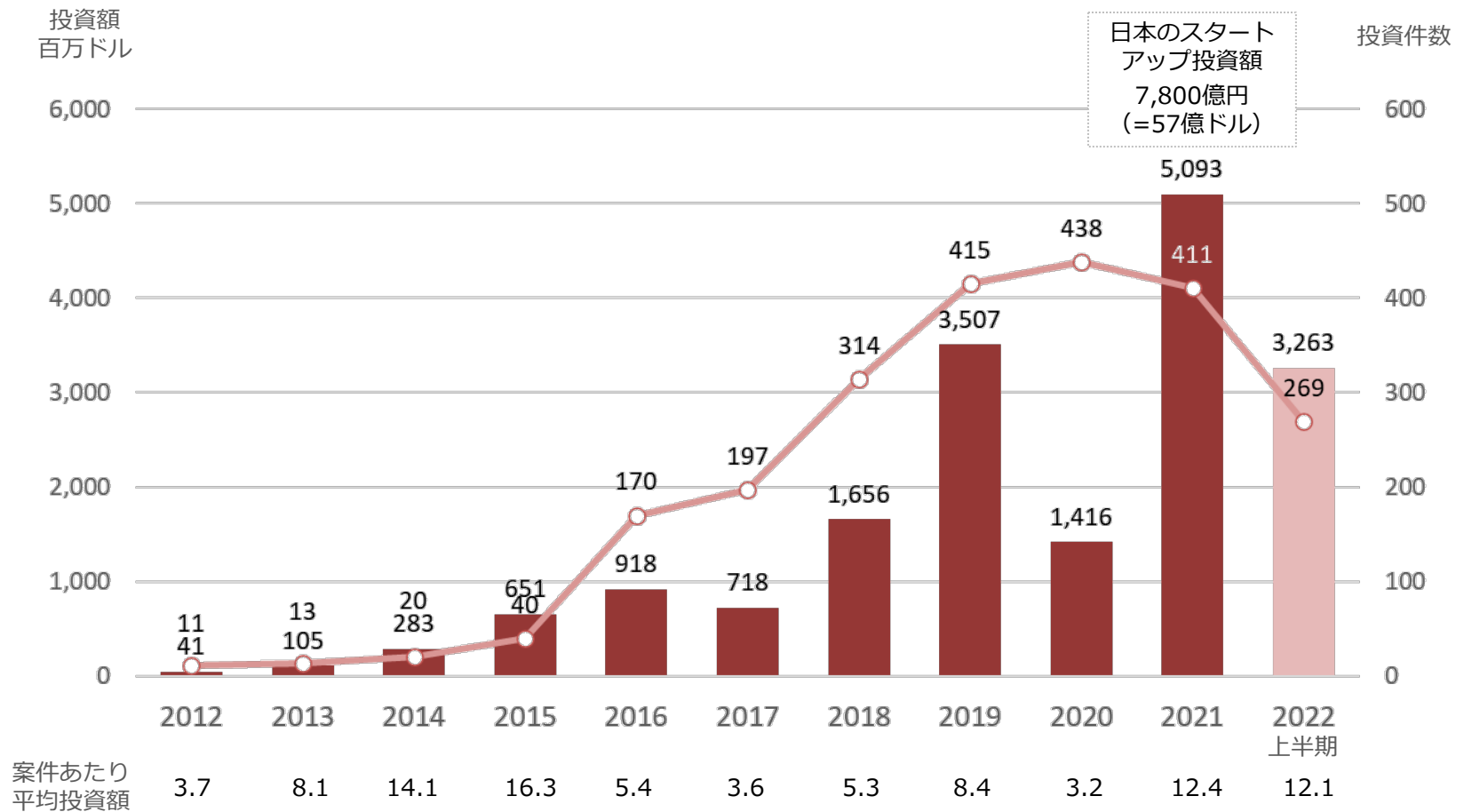
- ・ お問い合わせください  
Contactus@abp.co.jp  
03-5382-4319



## アフリカスタートアップの 投資実績

## アフリカスタートアップへの投資額

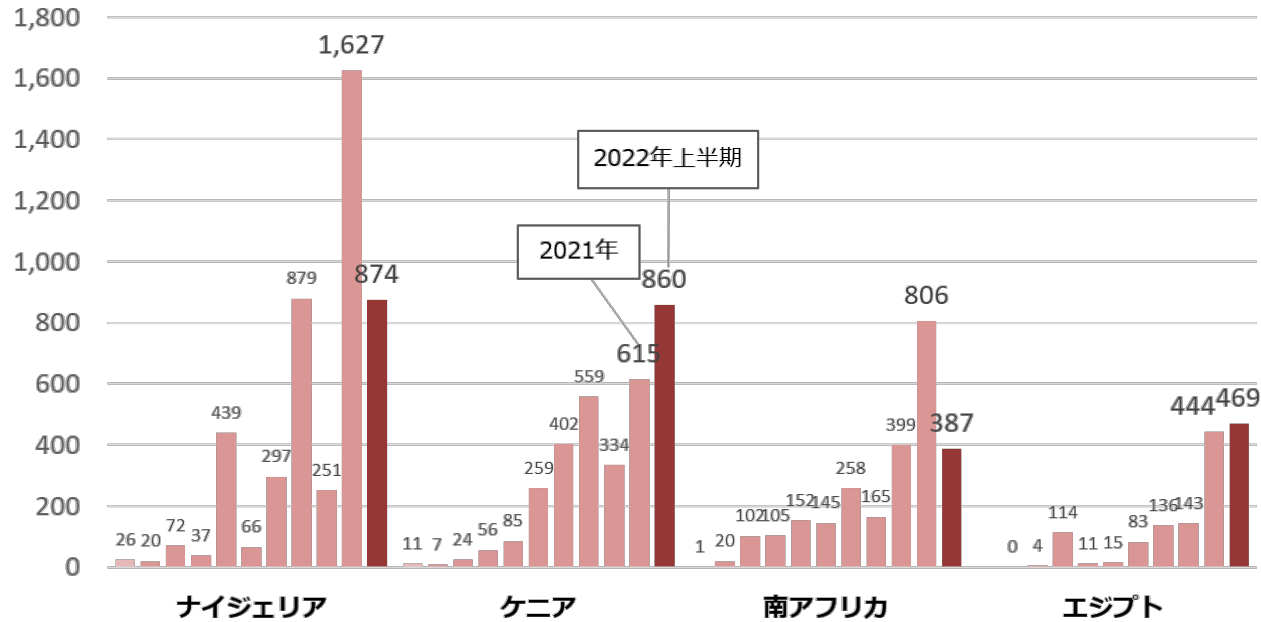
- 2016年頃から活発化したアフリカスタートアップへの投資は**増加のトレンド**が続く。2021年には過去最高となる51億ドルを達成し、2022年上半期はすでに33億ドルに到達
  - 2020年はコロナの影響で調達総額は前年の半分以下となったものの、調達件数はむしろ増加。2020年下半期から投資が戻り、2021年には調達総額、調達件数、1件あたりの調達額ともに過去最高となった
  - 2022年は上半期までのところ好調で、むしろ前年より早いペースで投資が行われている。下半期以降は世界動向を受けレイトステージの大型調達でペースダウンが予測されるが、アーリーステージの投資は継続すると予想



## 世界の投資減退トレンドの影響

- 2022年上半期時点で投資のペースダウンは見られず、ケニアやエジプトではむしろすでに前年1年間の調達額を上回っている。投資額、投資件数とも前年同期比でも増加
  - 一方、Swvl、Opay、Sendy、Marketforce、Yocoといったレイターステージスタートアップがレイオフを発表

2012年～2022年上半期の投資額推移（百万ドル）



2021年と2022年の投資額（百万ドル）と投資件数の四半期比較

	全体		ナイジェリア		ケニア		南アフリカ		エジプト		
	投資額	投資件数	投資額	投資件数	投資額	投資件数	投資額	投資件数	投資額	投資件数	
2021	Q1	624	(94)	272	(22)	131	(15)	140	(13)	21	(17)
	Q2	770	(88)	42	(17)	33	(13)	108	(9)	60	(17)
	Q3	2,175	(110)	1,079	(41)	24	(11)	134	(17)	307	(20)
	Q4	1,525	(119)	235	(32)	428	(23)	424	(17)	55	(20)
2022	Q1	2,081	(173)	698	(38)	476	(29)	237	(21)	172	(37)
	Q2	1,181	(96)	176	(22)	384	(15)	150	(15)	297	(16)

## 参考)他社レポートとの比較

- アフリカのスタートアップの調達実績を継続的に発表しているレポートは5つある。それらと弊社アフリカスタートアップデータベースとの比較を行った。レポート間の数値の差異は以下のような理由で生じている
  - エクイティのみを対象としている。よって、2019年のTwiga foodのEquity/Debtラウンドなどが含まれていない可能性が高い
  - 「アフリカのスタートアップ」の定義が明確でなく、どのスタートアップを含めるかで差異が生じている。たとえば2019年は、Andela、Interswitch、Tala、Branch International、d.light、Babylon Healthなどが大きな調達をしているが、いずれも事業地はアフリカであるものの、いまは米国などに本社を置いており、各社レポートには含まれていない可能性が高い。また、DisruptとBaobabはスタートアップを設立からの年数やテック系であるという条件によって定義している
  - メディア発表を元に集計している場合が多く、スタートアップの網羅率や調達案件の網羅率が低いレポートも見られる。また、1つのスタートアップの全調達履歴がカバーされていない場合が見られた

	2016	2017	2018	2019	2020	2021
<b>当資料</b>						
<b>アフリカスタートアップデータベース</b>	<b>918</b>	<b>718</b>	<b>1,656</b>	<b>3,507</b>	<b>1,416</b>	<b>5,093</b>
Partech	367	560	1,163	2,020	1,429	5,243
Briter Bridges	759	638	980	1,272	1,318	4,950
Digest Africa & Crunchbase	717	275	811	1,298	660	
Disrupt Africa	129	195	335	492	701	2,149
Baobab Insights			1,330	1,988	1,228	

Partech:20万ドル以上の調達を対象。2020年まではエクイティによる調達のみ、2021年以降はデットを含む。「アフリカのスタートアップ」の定義は弊社アフリカスタートアップデータベースと同じ

Briter Bridges:エクイティによる調達のみを対象

Disrupt Africa:スタートアップを「設立7年以内」で「大企業のスピンオフでない」企業と定義

Baobab Insight:テック企業のみを対象とし、非テックスタートアップは対象外

## 国別の投資額

- かねてよりスタートアップのハブであった**ナイジェリア**、**ケニア**、**南アフリカ**に、2019年以降投資が活発化した**エジプト**を加えた国々が、アフリカスタートアップの**BIG4**といえる
- 第2グループとして西アフリカのガーナやセネガルが近年調達額を伸ばしている

(百万ドル)	第1グループ				第2グループ							
	ナイ ジェリア	ケニア	南アフリカ	エジプト	ルワンダ	ガーナ	タンザニア	セネガル	チュニジア	ウガンダ	モロッコ	コート ジボワール
	西・英語	東・英語	南・英語	北・アラ英	東・英仏	東・英語	東・英語	西・仏語	西・アラ仏	東・英語	西・アラ仏	西・仏語
2012	26	11	1									
2013	20	7	20	0								
2014	72	24	102	4			23		0	2		
2015	37	56	105	114		0	77		0	13	7	
2016	439	85	152	11	25	14	28		0	3	0	0
2017	66	259	145	15	60	22	1	3	3	15	3	0
2018	297	402	258	83	8	10	108	4	7	9	3	2
2019	879	559	165	136	550	65	9	2	8	41	1	1
2020	251	334	399	143	4	82	3	9	15	8	9	4
2021	1,627	615	806	444	16	286	90	214	21	32	30	83
2022上半期	874	860	387	469	6	107	21	9	111	37	84	9
合計	4,587	3,213	2,540	1,419	668	586	360	241	165	161	137	99

\*東西南北はアフリカ大陸における地理的分類、言語はビジネスで使われる言語で、「アラ」はアラビア語、「アラ英」はアラビア語と英語、「アラ仏」はアラビア語とフランス語

\*\*網掛けは各年の上位3カ国

\*\*\*0は百万ドル以下で投資あり、空白は投資なし

\*\*\*\* ルワンダの2019年の投資はBabylon HealthのシリーズCによるもの

出所:アフリカスタートアップデータベース



## 国別の投資件数

- BIG4の国々の投資件数は、年間50を超えて安定して推移している
- 第2グループでは、ガーナ、ウガンダが毎年継続的に投資を得ている

(投資件数)	第1グループ				第2グループ							
	ナイ ジェリア	ケニア	南アフリカ	エジプト	ルワンダ	ガーナ	タンザニア	セネガル	チュニジア	ウガンダ	モロッコ	コート ジボワール
	西・英語	東・英語	南・英語	北・アラ英	東・英仏	東・英語	東・英語	西・仏語	西・アラ仏	東・英語	西・アラ仏	西・仏語
2012	6	3	1									
2013	4	3	2	1								
2014	4	4	4	1			2			1		
2015	4	11	9	4		1	4			1	1	
2016	34	22	51	16	2	9	5		2	4	2	1
2017	19	50	53	18	6	9	6	1	3	3	1	1
2018	75	65	49	27	4	18	7	6	5	11	2	4
2019	76	61	86	60	5	25	3	14	4	12	3	5
2020	98	70	100	58	6	21	3	2	7	18	7	5
2021	112	62	56	74	6	19	1	8	5	12	9	6
2022上半期	60	44	36	53	3	12	3	5	5	6	9	4
合計	492	395	447	312	32	114	34	36	31	68	34	26
平均投資額 (百万ドル)	9.3	8.1	5.7	4.5	20.9	5.1	10.6	6.7	5.3	2.4	4.0	3.8

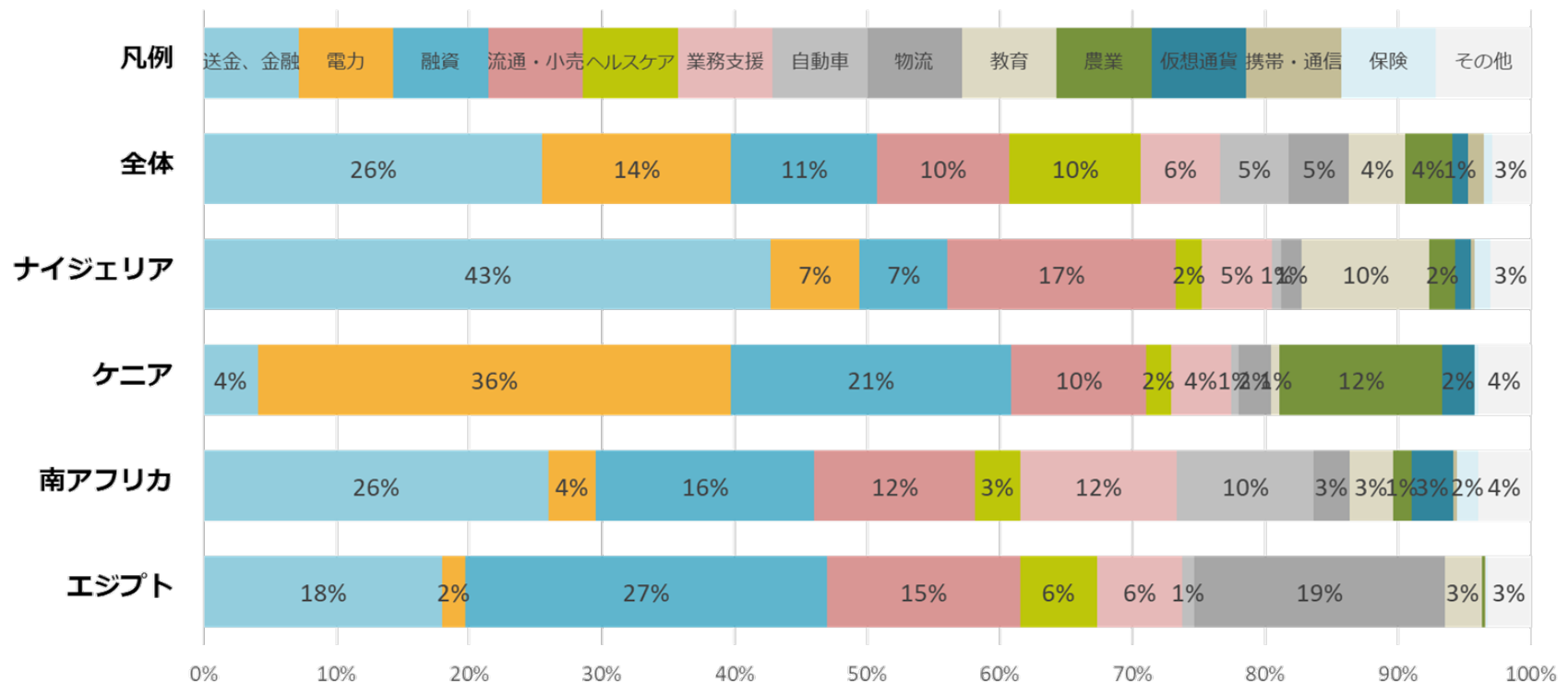
\*東西南北はアフリカ大陸における地理的分類、言語はビジネスで使われる言語で、「アラ」はアラビア語、「アラ英」はアラビア語と英語、「アラ仏」はアラビア語とフランス語

\*\*網掛けは各年の上位3カ国

出所:アフリカスタートアップデータベース

## 国別にみた投資事業領域





- アフリカ全体では**フィンテック**（送金・決済、金融26%、融資・信販11%）が投資総額の3割以上を占め最大事業領域。「**電力・燃料**」「**流通・小売**」「**ヘルスケア**」が10%で続く
- 同じフィンテックでも、ナイジェリアは「送金・決済、金融」が、ケニアとエジプトは「融資・信販」が大きい。またケニアは「電力・燃料」と「農業」が、エジプトは物流・宅配、配送などの物流デジタル化が大きい割合を占めるなど、国別の違いが顕著に見られる



\*投資額ベースの割合

出所:アフリカスタートアップデータベース。他のアフリカ各国の事業領域割合や、各年における割合はお問い合わせください

## BIG4のスタートアップ環境

	経済環境	スタートアップと投資の特徴	関連指標
 ナイジェリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口2億人を超える原油国。巨大な国ゆえインフラや仕組みが追いつかず課題の宝庫</li> <li>政府や銀行が強く事業は規制の影響を強く受ける</li> <li>為替が不安定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在米や国内のスタートアップコミュニティが資金を呼び込んでおり、グローバルVCによる調達実績も多い</li> <li>フィンテックに投資が集中しており、農業、電力など未開拓な領域が残る</li> <li>2020年には配車アプリ事業が実質禁止されるなど政府動向が事業に強く影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口:2億96万人</li> <li>都市化率:52%</li> <li>@GDP:\$2,230</li> <li>携帯保有率:99%</li> <li>ネット接続率:36%</li> <li>銀行口座保有率:39%</li> </ul>
 ケニア	<ul style="list-style-type: none"> <li>商業と農業で成り立つ東アフリカの中心国</li> <li>オープンで新しいことを始めやすい土壌と、デジタルに慣れた国民性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタートアップの事業領域に偏りが少なく、社会課題に取り組む企業が多い</li> <li>小口融資、PAYG、農業アプリなどケニアのモバイルマネー普及を基盤としてユニークなビジネスモデルが生まれてきた</li> <li>市場規模と所得が小さいためサービスの普及に時間がかかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口:5,221万人</li> <li>都市化率:28%</li> <li>@GDP:\$2,110</li> <li>携帯保有率:114%</li> <li>ネット接続率:30%</li> <li>銀行口座保有率:56%</li> </ul>
 南アフリカ	<ul style="list-style-type: none"> <li>アフリカ有数の経済国。インフラ・産業の水準が高く、都市機能が発達。所得が高い層が存在</li> <li>資源と工業、農業といった資本集約的な産業で構成され、新参者が参入しづらい風土</li> <li>資金へのアクセスが比較的よい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービスが普及するスピードが早め</li> <li>世界と時差なく新技術や新しいビジネスモデルがキャッチアップされ、新しいスタートアップが誕生する</li> <li>大企業によるスタートアップのM&amp;Aが活発でエグジット事例が豊富。一方で資本力と経営力に富む大企業による占有がスタートアップにとっての高い壁</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口:5,806万人</li> <li>都市化率:67%</li> <li>@GDP:\$6,599</li> <li>携帯保有率:116%</li> <li>ネット接続率:70%</li> <li>銀行口座保有率:67%</li> </ul>
 エジプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>アフリカと中東の結節点。政治・経済面で中東諸国との関係性が強い</li> <li>中央集権的な政治体制と巨大なインフォーマルセクターが両立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府は資金の流れや財務、アフリカにおける地位確立を目指しデジタル化を積極的に促進。とくにコロナ後活発化</li> <li>巨大都市カイロを中心に、都市の課題を解決する事業を営むスタートアップが多い</li> <li>UAEやサウジマネーからの調達が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口:1億300万人</li> <li>都市化率:43%</li> <li>@GDP:\$3,057</li> <li>携帯保有率:93%</li> <li>ネット接続率:72%</li> <li>銀行口座保有率:32%</li> </ul>

\*@GDPは一人当たりGDP (2019年)  
 他のアフリカ各国の経済環境、特徴、指標についてはお問い合わせください

## スタートアップが生まれる国の共通点

- マクロ経済の強さが投資を集めるにもスタートアップが生まれるにももっとも大きな要因であるものの、次の4要素はスタートアップがその国に増え、成長するためのエンジンとなる

都市化	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市の存在は、顧客が密度高くいるという意味でも、金融や流通など都市的な課題の解決がスタートアップの事業起点になることが多いという意味でも、スタートアップを生み出すゆりかご。BIG4および第2グループの国々は、アフリカのなかでは発達した都市機能、都市文化を持つ</li> </ul>
デジタルの一般化	<ul style="list-style-type: none"> <li>モバイルマネーが普及するケニアに代表されるように、人々が携帯を通話以外に使うことが一般的になっている国ほど、スタートアップは生まれやすい。若者は必ずデジタルに惹きつけられるため、そういった国ではデジタルネイティブな若年人口が、スタートアップの提供するサービスの利用者であり担い手になる</li> </ul>
現地企業の存在	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般消費者の所得水準がまだ低いアフリカでは、スタートアップにとって利益を上げやすい顧客は企業。大企業を顧客とすることで成長スピードは早まる。また、現地に所在するグローバル企業で事業経験を積んだ人が起業するケースも多く人材供給にも好影響</li> </ul>
集積とオープンネス	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタートアップの醸成には仲間やメンターが身近に多様に存在することが欠かせない。BIG4および第2グループの国々ではスタートアップハブやコミュニティー、開発者が集まる拠点が存在する</li> <li>同時に、米国や欧州、他のアフリカといった外の人たちとの交流がさかんであり、経験や知識、人材の流動性が高い</li> </ul>



## アフリカスタートアップの特徴



# アフリカスタートアップ業界の歴史

- **2016年がスタートアップ元年**。その後の6年で海外スタートアップとのつながりやグローバルVCの投資が増え、資金と人材が循環。先を行くスタートアップに引っ張られるようにアフリカスタートアップ全体の厚みや洗練度が向上した

## -2016

ソーシャル・援助の文脈  
での起業支援



スタート  
アップ側

- 「アフリカといえば社会的課題」と認識され、農業、衛生、水・電気など基礎的ニーズの充足に取り組む企業が注目
- ビジネスとしての洗練度やリスクマネーの不足によりスケールしない事業が多く、「ミッシングリンク」が課題とされた

## 2016-2019

援助からリターンへ  
「スタートアップ」元年

- Jumia(eコマース)への独Rocket Internetの出資やBranch(少額融資)への米Andreessen Horowitzによる出資などをきっかけに、ビジネスとして急成長を目指す「スタートアップ」が登場
- Ycombinatorなど海外アクセラレーターへの参加が増加

## 2019-2022

事業領域・国の拡大と  
資金・人材の循環

- スタートアップの集積が進み、事業領域、展開国が拡大
- 世界の好調なスタートアップ投資と歩調をあわせ資金が大きく流入、評価額が高騰
- 経験者や成功者が増え、海外スタートアップとの交流も活発化、経験や知識、人材の循環が高まるとともに事業が洗練化

- ソーシャル資金や開発金融機関、財団などの援助系資金やプライベートエクイティーが中心



インベ  
スター側

- 金銭的リターンを求めるベンチャーキャピタルが参入。アーリー、ミッドステージのスタートアップへの出資が活発に
- 株式市場が不活発で金利が高いアフリカで、満足なエグジットを達成する見通しは目処は十分でなかった

- ソフトバンクを始めグローバルVCが参入。レイターステージにも資金がつくようになり資金調達が容易に
- 米StripeによるPaystak(送金)買収、同業スタートアップ間の買収、現地大企業による買収、Jumia、Fawry、Swvlのようなスタートアップの上場により、エグジットが見通せるように



## アフリカスタートアップが取り組んでいる課題

- 3つに類型のうち、社会的インパクトが大きい「産業化・近代化」を行うスタートアップが存在するのがアフリカの特徴










	事例	
<p><b>Basic needs</b> 基礎的ニーズの充足</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水・電気、衛生、医療といった基礎的なニーズが満たされていない地域や人に対して、ビジネスとして提供する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非電化地域に太陽光発電キットを導入しやすい価格で届ける</li> <li>携帯による遠隔医療を提供し医療アクセスを改善する</li> <li>携帯を使ってコストダウンすることにより、少額融資や分割払いを提供</li> </ul>
<p><b>Organization Modernization</b> 産業化 近代化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アフリカ経済の成長の課題は、あらゆるものが分散しており、効率的に組織化された仕組みがない/機能していないこと。デジタル化・プラットフォーム化により仕組みの構築、産業の創生、近代化を行う</li> <li>「後発の強み」を活かし、世界にすでに存在する事例や技術、経験をキャッチアップしながらよりよいモデルを構築できる可能性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷主とドライバーをマッチングすることで分散した物流網を再構築</li> <li>分散して小規模な小売をデジタルにより組織化し、商品を効率的に届け、流通を構築する</li> <li>決済の手段をビルドインすることで、資金の流れを拡大・透明化し、金融産業を近代化</li> <li>自動車の売買に伴う審査や保険を一括管理し自動車売買産業を創生</li> </ul>
<p><b>Disruption</b> 変革</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すでにある産業やサービスを、透明化したり効率化することで、利用者ニーズや関係者利益の向上を図る</li> <li>先進国と比べて既存産業が強固でないため、Disruptionが比較的实现しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存のタクシーに対して、明朗会計で安全な移動を配車アプリで提供</li> <li>個人向けへのサービスが悪い既存の銀行に対抗し、消費者ニーズに沿ったオンライン銀行を提供</li> <li>高額で分かりづらかった保険をシンプルに小分けし安価に提供</li> </ul>



## アフリカの主なスタートアップ

## アフリカのユニコーン

- 現在7社のユニコーンが存在（JUMIAとFawryは上場済）
- 大型調達が続いた2021年は5社がユニコーンに。そのうち2社（OpayとAndela）は、ソフトバンクビジョンファンド2が出資したラウンドにおいて評価額10億ドルを超えた

	スタートアップ	ユニコーン 到達年	事業国	事業領域	累積 調達件数	累積調達額 (ドル)	評価額 (ドル)
	Jumia (上場済み)	2016年	ナイジェリア	Eコマース	6	5.2億	9億
	Zipline	2019年	米国	ドローン	6	4.9億	27.5億
	Interswitch	2019年	ナイジェリア	決済・送金	2	3.1億	10億
	Fawry (上場済み)	2020年	エジプト	決済・送金	2	1.2億	—
	Flutterwave	2021年	ナイジェリア	決済・送金	6	4.8億	10億
	Opay	2021年	ナイジェリア	金融	3	5.7億	20億
	Wave	2021年	セネガル	決済・送金	1	2億	17億
	Andela	2021年	ナイジェリア	教育・ 業務支援	6	3.8億	15億
	Chipper Cash	2021年	ガーナ	決済・送金	7	3.0億	20億

\*評価額は直近のラウンドの数値。JumiaはNYSEにおける2022年8月の時価総額

出所: アフリカスタートアップデータベースより一部抜粋。各社の事業内容、設立年、拠点国、出資日、これまでの調達ヒストリー、インベスター詳細はソース元となるデータベースに収録

## 調達額上位20案件(2022年上半期)

- 太陽光発電のSun KingとM-KOPA、決済APIのFlutterwave、Interswitch、MSF Africaといったアフリカを代表するスタートアップがレイターズステージでの調達を行った
- ソフトバンクビジョンファンド2がEsusuとApolloに投資し、三菱UFJイノベーションパートナーズがMFS Africaに投資。Tiger Global、Avenir、SequoiaといったグローバルVCの投資が続いた

順位	スタートアップ名	累積 調達件数	事業国	事業領域	調達額 (ドル)	投資ラウンド	リードインベスター
1	Sun King	7	ケニア	電力・燃料	260,000,000	シリーズD	BeyondNetZero
2	Flutterwave	6	ナイジェリア	決済・送金	250,000,000	シリーズD	B Capital Group
3	MNT-Halan	6	エジプト	融資、送金	150,000,000	-	Commercial International Bank
4	Esusu Financial	5	ナイジェリア	業務支援	130,000,000	シリーズB	SoftBank Vision Fund 2
5	Wasoko (Sokowatch)	5	ケニア	流通・小売	125,000,000	シリーズB	Tiger Global, Avenir Growth Capital
6	Interswitch	2	ナイジェリア	決済・送金	110,000,000	-	LeapFrog Investments, Tana Africa Capital
7	Moove Africa	6	ナイジェリア	融資・信販	105,000,000	シリーズA2	Speedinvest, Left Lane, thelatest.ventures
8	MFS Africa	4	南アフリカ	決済・送金	100,000,000	シリーズC	Admaius Capital Partners
8	InstaDeep	2	チュニジア	業務支援	100,000,000	シリーズB	Alpha Intelligence Capital, CDIB
10	Clickatell	3	南アフリカ	業務支援	91,000,000	シリーズC	Arrowroot Capital
11	M-KOPA	14	ケニア	電力・燃料	75,000,000	-	GIM, Broadscale Group
12	ThriveAgric	3	ナイジェリア	農業	54,650,000	-	Kennedy Lewis, Endeavor Global, Harvest
13	Paymob	3	エジプト	決済・送金	50,000,000	シリーズB	Kora Capital, Clay Point
13	ATLAN Space	2	モロッコ	ドローン	50,000,000	シリーズB	Salesforce Ventures, Sequoia Capital etc.
13	VALR	3	南アフリカ	仮想通貨	50,000,000	シリーズB	Pantera Capital
13	TruKker	6	UAE	物流・宅配	50,000,000	-	ADQ, Saudi Technology Ventures(STV)
13	Copia	6	ケニア	eコマース	50,000,000	シリーズC	Goodwell Investments
18	Instabug	4	エジプト	業務支援	46,000,000	シリーズB	Insight Partners
18	TruKker	6	UAE	物流・宅配	46,000,000	シリーズB	Mars Growth
20	Apollo Agriculture	8	ケニア	農業	40,000,000	シリーズB	Softbank Vision Fund 2

\*太字は2億ドル以上

出所:アフリカスタートアップデータベースより一部抜粋。各社の事業内容、設立年、拠点国、出資日、これまでの調達ヒストリー、インベスターのリストはソース元となるデータベースに収録

## 調達額上位20案件(2021年)

- 大型調達が連続して行われ、2億ドルを超える調達案件が5件。ソフトバンクビジョンファンド2が投資したOpayとAndelaがユニコーンに
- 決済・送金、金融、融資・信販といったフィンテックへ投資が集中

順位	スタートアップ名	累積 調達件数	事業国	事業領域	調達額(ドル)	投資ラウンド	リードインベスター
1	Opay	3	ナイジェリア	金融	400,000,000	シリーズC	SoftBank Vision Fund 2
2	Zepz (WorldRemit)	6	英国	決済・送金	292,000,000	シリーズE	Farallon Capital, Leapfrog, TCV, Accel
3	Zipline	6	米国	ドローン	250,000,000	シリーズE	Baillie Gifford
4	Andela	6	ナイジェリア	教育、業務支援	200,000,000	シリーズE	Softbank Vision Fund 2
4	Wave	1	セネガル	決済・送金	200,000,000	シリーズA	Sequoia Heritage, Founders, Ribbit
6	Flutterwave	6	ナイジェリア	決済・送金	170,000,000	シリーズC	Tiger Global, Avenir Growth Capital
7	Chipper Cash	7	ガーナ	決済・送金	150,000,000	シリーズC	FTX
8	Tala	8	ケニア	融資・信販	145,000,000	シリーズE	Upstart
9	JUMO	6	南アフリカ	融資・信販	120,000,000	-	Fidelity Management & Research
9	MNT-Halan	6	エジプト	融資、送金	120,000,000	-	Apis Growth Fund II, DPI etc.
11	TradeDepot	3	ナイジェリア	流通・小売	110,000,000	シリーズB	IFC
12	MFS Africa	4	南アフリカ	決済・送金	100,000,000	シリーズC	AfricInvest FIVE etc.
12	Chipper Cash	7	ガーナ	決済・送金	100,000,000	シリーズC	SVB Capital
14	TymeBank	5	南アフリカ	金融	99,200,000	-	JG Summit Holdings, Apis Partners
15	Zola Electric	11	タンザニア	電力・燃料	90,000,000	-	TotalEnergies Ventures
16	Gro Intelligence	2	ケニア	農業	85,000,000	シリーズB	Intel Capital, AIH
17	Yoco	3	南アフリカ	決済・送金	83,000,000	シリーズC	Dragoneer Investment etc.
18	Sun King	7	ケニア	電力・燃料	75,000,000	-	CDC Group, Norfund etc.
19	TymeBank	5	南アフリカ	金融	70,000,000	シリーズB	Tencent, CDC Group
19	Samasource	2	ケニア	業務支援	70,000,000	シリーズB	CDPQ

\*太字は2億ドル以上

出所: アフリカスタートアップデータベースより一部抜粋。各社の事業内容、設立年、拠点国、出資日、これまでの調達ヒストリー、インベスターのリストはソース元となるデータベースに収録



## 調達額上位20案件(2020年)

- コロナ感染が発生した2020年は、下半期以降ケニアと南アで多くの投資が行われ、1件あたりの調達額は小さいながら調達件数は前年を超えた

順位	スタートアップ名	累積 調達件数	事業国	事業領域	調達額(ドル)	投資ラウンド	リードインベスター
1	Webuycars	2	南アフリカ	自動車	125,120,000	-	Transaction Capital
2	Sun King	7	ケニア	電力・燃料	90,000,000	-	Symbiotics Group,SIMA Funds,Norfund et
3	Thunes	2	シンガポール	決済・送金	60,000,000	シリーズB	Helios Investment Partners
4	JUMO	6	南アフリカ	融資・信販	55,000,000	シリーズC	Goldman Sachs, Odey, Leapfrog
5	TymeBank	5	南アフリカ	金融	51,000,000	-	African Rainbow Capital (ARC)
6	CrossBoundary	2	ケニア	電力・燃料	40,000,000	-	ARCH ARPF
6	Vezeeta	6	エジプト	ヘルスケア	40,000,000	シリーズD	Gulf Capital
8	Lumos Global	3	ナイジェリア	電力・燃料	35,000,000	-	DFC
8	Flutterwave	6	ナイジェリア	決済・送金	35,000,000	シリーズB	Greycroft, eVentures
10	Chipper Cash	7	ガーナ	決済・送金	30,000,000	シリーズB	Rabbit Capital
10	Skynamo	1	南アフリカ	業務支援	30,000,000	シリーズA	Five Elms Capital
12	Twiga Foods	7	ケニア	農業、流通	29,400,000	-	IFC
13	Komaza	3	ケニア	農業	28,000,000	シリーズB	Novastar Ventures
14	PayJoy	7	南アフリカ	融資・信販	26,000,000	-	Lendable
14	Swvl	5	エジプト	交通	26,000,000	-	VNV Global
16	Global Accelerex	1	ナイジェリア	金融	20,000,000	-	ACA
16	Sendy	3	ケニア	物流・宅配	20,000,000	シリーズB	Atlantica Ventures, 豊田通商, AAIC etc.
18	mPharma	6	ガーナ	ヘルスケア	17,000,000	シリーズC	CDC Group, Dompe Holdings
19	Aerobotics	5	南アフリカ	農業、ドローン	16,500,000	シリーズB	Naspers Foundry
20	54gene	4	ナイジェリア	ヘルスケア	15,000,000	シリーズA	Adjuvant Capital
20	Bitfxt	1	ナイジェリア	仮想通貨	15,000,000	シリーズA	Payitup Clearinghouse
20	MNT-Halan	6	エジプト	配車	15,000,000	シリーズB	Middle East Venture Partners

\*太字は2億ドル以上

出所:アフリカスタートアップデータベースより一部抜粋。各社の事業内容、設立年、拠点国、出資日、これまでの調達ヒストリー、インベスターのリストはソース元となるデータベースに収録



## 調達額上位20案件(2019年)

- フィンテックを中心に、グローバルVCなどによるアフリカスタートアップへの大型出資が始まったのが2019年。のちにユニコーンや巨額調達を達成する企業がレイターステージへの道筋をつけた年

順位	スタートアップ名	累積 調達件数	事業国	事業領域	調達額 (ドル)	投資ラウンド	リードインベスター
1	Babylon Health	4	ルワンダ	ヘルスケア	550,000,000	シリーズC	PIF, ERGO Fund, Kinnevik, Vostok, etc.
2	Frontier Car Group	4	ドイツ	自動車	400,000,000	シリーズD	OLX Group
3	Interswitch	2	ナイジェリア	決済・送金	200,000,000	-	Visa
4	Zepz (WorldRemit)	6	英国	決済・送金	175,000,000	シリーズD	TCV, Accel, Leapfrog Investments
5	Branch International	5	ケニア	融資・信販	170,000,000	シリーズC	Foundation Capital, Visa
6	Opay	3	ナイジェリア	金融	120,000,000	シリーズC	Softbank Venture Asia, Sequoia China, etc.
6	Zipline	6	米国	ドローン	120,000,000	シリーズD	The Rise Fund
8	Tala	8	ケニア	融資・信販	110,000,000	シリーズD	RPS Ventures
9	Andela	6	ナイジェリア	教育、業務支援	100,000,000	シリーズD	Generation Investment Management
10	Lumos Global	3	ナイジェリア	電力・燃料	83,250,000	-	Rural Electrification Agency (REA)
11	Taaleem	1	UAE	教育	73,000,000	-	StonePine ACE Partners, CI Capital
12	Jumia	5	ナイジェリア	eコマース	55,500,000	-	Mastercard
13	Bboxx	13	英国	電力・燃料	50,000,000	シリーズD	三菱商事
13	Opay	3	ナイジェリア	金融	50,000,000	シリーズA	IDG Capital, Sequoia China, Opera, etc.
13	KaiOS Technologies	3	米国	業務支援	50,000,000	シリーズB	Cathay Innovation
16	CarePay	2	ケニア	ヘルスケア	45,000,000	シリーズA	IFHA Fund, ELMA Investments, etc.
17	Swvl	5	エジプト	交通	42,000,000	シリーズB2	Vostok Ventures, BECO Capital
18	PalmPay	2	ナイジェリア	金融	40,000,000	シード	Transsion
19	Heetch	3	フランス	配車	38,000,000	シリーズB	Cathay Innovation, Idinvest Partners, etc.
20	Bboxx	13	英国	電力・燃料	31,000,000	-	AiIM

\*太字は2億ドル以上

出所:アフリカスタートアップデータベースより一部抜粋。各社の事業内容、設立年、拠点国、出資日、これまでの調達ヒストリー、インベスターのリストはソース元となるデータベースに収録

## 事業領域別投資額上位企業

- アフリカで投資が集まる各事業領域で、調達金額を大きい代表的なスタートアップの顔ぶれとなる

決済・送金、金融			融資・信販		流通・小売、eコマース		物流デジタル化	
1	Zepz (WorldRemit)	英国	Tala	ケニア	JUMIA	ナイジェリア	TruKker	UAE
2	Opay	ナイジェリア	Branch International	ケニア	takealot	南アフリカ	Swvl	エジプト
3	Flutterwave	ナイジェリア	JUMO	南アフリカ	Wasoko (Sokowatch)	ケニア	Heetch	フランス
4	Interswitch	ナイジェリア	Moove Africa	ナイジェリア	Twiga Foods	ケニア	Yassir	アルジェリア
5	Chipper Cash	ガーナ	PayJoy	南アフリカ	TradeDepot	ナイジェリア	Trella	エジプト
6	MNT-Halan	エジプト	Tugende	ウガンダ	Copia	ケニア	Lori Systems	ケニア
7	TymeBank	南アフリカ	Finclusion Group	南アフリカ	Konga	ナイジェリア	Kobo360	ナイジェリア
8	MFS Africa	南アフリカ	Max.ng	ナイジェリア	Opontia	UAE	Breadfast	エジプト
9	Wave	セネガル	Khazna	エジプト	MaxAB	エジプト	WhereIsMyTransport	南アフリカ
10	PalmPay	ナイジェリア	Asaak	ウガンダ	MarketForce	ケニア	Sendy	ケニア

自動車			電力・燃料		農業		ヘルスケア	
1	Frontier Car Group	ドイツ	Sun King	ケニア	Twiga Foods	ケニア	Babylon Health	ルワンダ
2	Webuycars	南アフリカ	Zola Electric	タンザニア	Gro Intelligence	ケニア	Zipline	米国
3	Planet42	南アフリカ	d.light	米国	Apollo Agriculture	ケニア	mPharma	ガーナ
4	MAX.ng	ナイジェリア	M-KOPA	ケニア	ThriveAgric	ナイジェリア	Allm	日本
5	Autochek	ナイジェリア	Lumos Global	ナイジェリア	SupPlant	モロッコ	Vezeeta	エジプト
6	Ampersand	ルワンダ	Bboxx	英国	Komaza	ケニア	Reliance Health	ナイジェリア
7	SyInDr	エジプト	Daystar Power	ナイジェリア	WeFarm	ケニア	LifeQ	南アフリカ
8	JET Motor Company	ナイジェリア	CrossBoundary	ケニア	Aerobotics	南アフリカ	CarePay	ケニア
9	Roam (Opibus)	ケニア	PEG Africa	ガーナ	Farmerline	ガーナ	54gene	ナイジェリア
10	BasiGo	ケニア	Azuri Technologies	ケニア	Grainpulse	ウガンダ	CarePoint (Africa Health Holdings)	ナイジェリア

\*累積投資額による順位。Jumia (上場) takealot (Naspersが買収) などエグジット済みの企業も含む

出所:アフリカスタートアップデータベースより一部抜粋。各社の事業内容、設立年、拠点国、出資日、これまでの調達ヒストリー、インベスターのリストはソース元となるデータベースに収録

## アフリカの日系スタートアップ

- 日本人が設立したアフリカのスタートアップは数多く存在する。そのなかには評価額10億円を超える企業も出現している

	スタートアップ	設立年	事業国	事業領域	累積 調達件数	累積調達額	評価額
	<b>WASSHA</b>	2013年	タンザニア	電力・燃料	4	32.5億円	93億円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>小売店に太陽光発電装置を設置し、小売店から住民にランタンなどを貸し出す</li> <li>JICA、丸紅、第一生命保険、ダイキン工業、ヤマハ発動機などが出資。2022年6月にシリーズCを完了。もっとも上場に近い位置にいる日系アフリカスタートアップ</li> </ul>						
	<b>Degas</b>	2018年	ガーナ	農業	2	—	21億円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模農家への肥料貸し付け、栽培指導、作物買い取りの一連のプロセスをプラットフォーム化。2022年1月シリーズAを完了</li> </ul>						
	<b>SENRI</b>	2015年	ケニア ナイジェリア	業務支援	3	3.2億円	11億円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造・流通業向けの営業・受発注管理、小売向け受発注支援プラットフォームを展開。2019年10月SBIインベストメントによるシリーズAを完了</li> </ul>						
	<b>HAKKI Africa</b>	2019年	ケニア	融資・信販	2	2.8億円	10億円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>配車アプリのドライバー向けに車両融資を提供。2022年3月LaunchPadFund、Monex Ventures、セゾン・ベンチャーズなどによるシリーズAを完了</li> </ul>						
	<b>Allm</b>	2001年	日本	ヘルスケア	3	74.0億円	323億円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療関係者や病院間での情報共有のためのプラットフォームを展開。日本を拠点とするスタートアップだが、2021年ケニアに現地法人を設立し進出。2022年5月DeNAが300億円での買収を発表</li> </ul>						

\*2012年以降に百万ドル以上の調達を行った実績を公表している、アフリカで事業を行う日本に関連するスタートアップをとりあげた  
出所:アフリカスタートアップデータベースより一部抜粋。評価額はInitialの算出による

## アフリカスタートアップに投資する日系プレーヤー

- 事業会社やCVC、商社は、アフリカにおける市場・消費者接点の獲得やオープンイノベーション、ESG投資などの文脈で投資を進めている
- 投資件数、金額において、ビジョンファンドと豊田通商のMobility 54が代表格

### ■ 事業会社、CVC

- **ソフトバンクビジョンファンド2**  
2022年Esusu Financial（業務支援）Apollo Agriculture（農業）、2021年Opay（金融）Andela（教育）SHYFT（電力）に投資
- **Mobility 54**  
豊田通商がアフリカのモビリティに特化するCVCとして2019年立ち上げ。これまで2つのファンドを通じて13の物流やフィンテックスタートアップに投資
- **エムスリー**  
2021年にCarePoint（旧Africa Health Holdings、ヘルスケア）  
2022年にReliance Health（ヘルスケア）
- **アカツキ**  
2020年に日系スタートアップDegas（農業）2021年にCarry1st（ゲーム）
- **ヤマハ発動機**  
2019年にMax（自動車）とWassha（電力）に投資
- **三菱UFJイノベーション・パートナーズ**  
2022年にMoove Africa（融資）に投資
- **日本戦略投資**  
2021年にChekkit（ヘルスケア）に投資

### ■ 商社

- **豊田通商**  
2017年にSendy（物流）2018年にZipline（ドローン）などに  
出資したのちMobility54を立ち上げ
- **伊藤忠商事**  
2017年にPayJoy（融資）2022年にWingcopter（ドローン）  
に投資
- **三菱商事**  
2018年にBboxx（電力）に投資
- **三井物産**  
Afrimax（通信）Csquared（通信）の後、2018年にM-Kopa  
（電力）2021年Komaza（林業）に投資
- **住友商事**  
2018年にM-Kopa（電力）に投資
- **丸紅**  
2018年に日系スタートアップWassha（電力）2019年にAzuri  
Technologies（電力）

### ■ アフリカ特化VC

- AAIC
- Samurai Incubate Africa
- Kepple Africa Ventures
- Uncovered Fund
- Double Feather Partners
- Sunny Side Venture Partners

### ■ その他

- JICA: 2016年Wassha（電力）、2021年Sanergy（廃棄物）  
に出資



## アフリカスタートアップの 事業領域



## アフリカスタートアップの事業領域

- アフリカのスタートアップの事業領域は、以下の分類でおおむねカバーできる

	事業領域	事業内容
フィンテック	決済・送金	モバイルマネー、モバイルウォレット、国際送金、決済ゲートウェイ・API
	金融	モバイルウォレット、デジタル銀行、エージェントバンキング、銀行APIやオンライン本人認証、資産管理アプリなど
	融資・信販	モバイル少額金融、分割払い（BNPL）、給与前払い、車両融資
消費流通	保険	保険の提供、保険商品の開発、保険会社向けのAPI、請求処理自動化、不正検知などのサービス
	流通・小売	伝統的小売の調達・流通をデジタル化するB2Beコマース、伝統的小売店の決済デジタル化支援、小売店向け無担保融資
	eコマース	eコマースの運営、eコマース運営者向けフルフィルメント、運営支援、ソーシャルコマース
モビリティ	マーケットプレイス	クラシファイド・P2P販売サイト、不動産、サービス、物販などB2Bマッチング、その他マッチングプラットフォーム
	物流・宅配	宅配アプリ、オンデマンド配送、ダークストア、物流マッチング、国際貨物物流プラットフォーム
	配車	配車アプリ
エネルギー	交通	バスや公共交通の予約や決済、システム導入によるデジタル化
	自動車	自動車売買プラットフォーム、部品販売プラットフォーム、電気自動車、フリートマネジメント、自動車保険
農業	電力・燃料	家庭用太陽光発電キットやLPガスのPAYG販売、IoTエネルギー管理
	廃棄物・リサイクル	廃棄物収集・処理・リサイクル・販売、バイオマス発電
ヘルスケア	農業	農家向け総合プラットフォーム、農産物売買マッチング、クラウドファームিং、農業保険・農家向け融資、精密農業
ドローン	ヘルスケア	遠隔医療、医薬品流通プラットフォーム、病院運営支援、医療情報やカルテの共有、診療・治療用デバイスなど
教育	ドローン	ドローンを用いた配送、検査・検出、監視、データ収集サービス
エンタメ	教育	オンライン学習プラットフォーム、学校向け業務支援、ソフトウェア開発者トレーニング
	ゲーム	ポータルサイト、パブリッシャー、ゲーム開発、eスポーツ
その他	音楽	音楽ストリーミングサービス
	携帯・通信	携帯向けソフトウェアやWi-FiやLTEなどの通信サービス
	仮想通貨	仮想通貨売買アプリ、仮想通貨国際送金、仮想通貨ウォレット
	業務支援	事業者向け発注、営業、マーケティング、在庫、決済、会計、従業員管理、人材採用、人事管理、ソフトウェア開発
	IoT	センサーや遠隔操作デバイスを活用したソリューションや機器の提供
	位置情報	位置情報を提供または活用するサービス
	食品加工	食品の製造、加工
	その他	



## 決済・送金



需要が大きくスタートアップの基礎インフラである決済・送金サービスは、第1世代のM-pesaを経てモバイルウォレットに発展。アプリ、オンライン販売を支える決済APIには投資が集まり、アフリカのユニコーン7社のうち4社が決済・送金関連に

### モバイルマネー、モバイルウォレット

- 個人が携帯を通じて、決済・送金、公共料金の支払い、入金・引き出しができるサービス。ケニアで2007年にM-Pesaという名で開始したモバイルマネーは、売上の回収や信用スコアリング作成を容易にし、その後のスタートアップによるデジタルサービスの基礎インフラとなった。ガラケーでUSSDを用いるM-Pesaが第1世代とすると、第2世代となるスマホのアプリで操作を行うモバイルウォレットが登場している。アフリカの多くの国では既存の金融機関がモバイルマネーの参入を阻んできたが、この数年は各国政府も金融のデジタル化を後押しし、共存路線となっている
- 銀行は法人需要を主に取り扱い個人向けサービスを重視してこなかった経緯がある。空白だった個人の金融サービスニーズに答えたのがモバイルマネー。アフリカでは出稼ぎの送金の他、個人間での金銭授受の機会が多く、送金は隠れた大きなペインだった。紛失・盗難リスクも下げられる
- Wave (セネガル) は代表的な第2世代モバイルウォレットで、2021年ユニコーンに。2022年に金融ライセンスを取得し、通信会社、銀行との勝負に挑む

### 決済ゲートウェイ・API

- モバイルウォレットやeコマース、フィンテックや配車アプリなど、アプリやオンラインでのサービス提供者に、決済ゲートウェイ・APIを提供
- オンライン決済が普及するためのインフラ。かつて「アフリカでは決済ができないためオンライン事業は普及しない」と言われていた状況を一変させた
- 評価額30億ドルを超えるFlutterwave (ナイジェリア) とInterswitch (ナイジェリア) はユニコーン。Paystack (ナイジェリア) は2020年に同業の米Stripeが2億ドルで買収。Cellulant (ケニア) MFS Africa (南ア) Fawry (エジプト・上場済) といった多額の調達実績がある企業が存在

### 国際送金

- 国際送金を従来より安く早く安全に行うアプリ
- アフリカでは、ディアスポラと呼ばれる大陸外居住者による送金が経済や家計に大きな割合を占めている。かつては帰省する人に手渡しで運んでもらったり、高い手数料と長い時間をかけて送金していた。海外eコマースの利用や海外との商売での決済にも不便があった
- Chipper Cash (ガーナ) はユニコーン。Zepz (WorldRemit)はソマリア出身者が英国で立ち上げ、アフリカにフォーカスしてサービスを提供

## 金融



総合金融サービスをアプリを通じて提供するデジタルバンクや、モバイルウォレットと連動したエージェントバンキングが人々の金融アクセスを拡大。API、埋込型金融、eKYCがフィンテック産業の進展を後押し

### 個人向けデジタルバンク

- 決済や送金といった単用途のモバイルマネーから、預金や融資、両替、保険などを含む総合的な金融サービスを個人に提供するアプリへと発展。金融ライセンスやマイクロファイナンスライセンスを取得するスタートアップも登場
- 既存の銀行は個人向けサービスが良くないなか、安価で便利な金融サービスを誰にでも提供する
- Tymbank（南ア）、FairMoney（ナイジェリア）Kuda（ナイジェリア）

### サービス向けデジタル金融支援

- アプリやフィンテック、その他デジタル金融サービスを提供するにあたって必要となる、決済ゲートウェイ、銀行API、埋め込み型金融、オンライン本人確認（eKYC）といったサービス。前項の決済ゲートウェイ・APIと近接領域
- デジタルサービスの基礎インフラ
- Stitch（南ア）Mono（ナイジェリア）Onepipe（埋込型金融、ナイジェリア）Entersekt（eKYC、南ア）VerifyMe（eKYC、ナイジェリア）

### エージェントバンキング

- 個人が銀行やモバイルウォレットのエージェントとしてPOSマシンを用いて送金や預け入れ、出金といったATM業務を請負う「人間ATM」。ナイジェリアでのみ普及
- 銀行への不信を背景に、身近な人が近場で開設するエージェントバンキングの方が便利・信頼できると考える人がATM代わりに利用。銀行やモバイルウォレット側からすると現金との交換拠点として機能
- Opay（ナイジェリア）はソフトバンクVFIIが投資したラウンドでユニコーンに。Teamapt（ナイジェリア）Global Accelerex（ナイジェリア）

### 貯蓄アプリ、資産管理アプリ

- 個人の資産形成や投資へのアドバイザリーアプリ
- アプリ、AI、ロボアドバイザリーなどを用いることで、資産家のみならず一般の個人も安価にアドバイスをもらえることができる
- LifeCheq（南ア）Franc（南ア）Bamboo（ナイジェリア）PiggyVest（ナイジェリア）

## 融資・信販



携帯やモバイルマネーにより低コストの融資が可能となり、日本の消費者金融や信販・ローンにあたる融資サービスが多数開花。個人や企業のキャッシュフローを改善

### モバイル少額融資

- 審査、貸付、返済をすべて携帯で行い個人向けに融資。信用情報や携帯に蓄積された情報を元に信用スコアリングを行い、数百円単位の少額から貸し出し、返済実績に応じて融資枠を拡大。いわゆる消費者金融で、急速に利用者数を増やしてきたが、コロナ以降デフォルトが増大、無理な取り立ても社会問題に
- 生活や商売のキャッシュフロー不足を借りて補う。デジタル化することでコストを抑え広く貸出可能に
- Tala (ケニア) Branch International (ケニア) JUMO (南ア) Payjoy (南ア)

### 給与前払い

- 従業員への給与の前払いを提供。企業に対し前払い分を立て替え、給料日に返済してもらう。少額融資や分割払い (BNPL) と組み合わせたサービスも登場
- 従来より雇用主は従業員から前払いを頼まれることが多かった。サービスを利用することで手間の軽減、ルール化・透明性の確保ができ、福利厚生にもなる
- Floatpay (南ア) Nowpay (エジプト) Khazna (エジプト)

### 分割払い (BNPL)

- 個人に商品購入時の分割払い (Buy Now Pay Later) を提供。物販企業とあらかじめ提携を結び、利用者を審査の後、立替払いを行う。いわゆる割賦販売で、携帯電話や家電などで使われることが多い。この数年デジタルバンクや決済API企業などが次の期待領域とこぞって参入
- 利用者は分割払いにより先に商品を手に入れられ、物販企業側は売上機会を逃さずに済む
- Finclusion (南ア) Lipalater (ケニア) MNT-Halan (エジプト) Sympl (エジプト) valU (エジプト) CredPal (ナイジェリア) Tymebank (南ア)

### 車両融資

- 配車サービスやバイク宅配のドライバー向けに、事業売上情報などを基に信用スコアリングを形成し車両融資
- 配車サービスのドライバーの大半は車両を保有せず借りているため手取りが低止まりする。定常的な売上があるため返済が容易なギグワーカーに低コストで融資
- Moove Africa (ナイジェリア) には三菱UFJイノベーションファンドが、二輪のTugende (ウガンダ) には豊田通商CVCのMobility54が、Max.ng (ナイジェリア) にはヤマハ発動機が出資。日本のHakki Africaはケニアで同事業を営む

## 流通・小売、Eコマース



組織化されていない伝統的な小規模店舗が分散して存在するなか、パパママショップをデジタル化したり、Eコマースを推進することで流通・小売の近代化を図る動き

### 伝統的小売店向けB2Beコマース

- パパママショップと呼ばれる小規模伝統的小売店向けにアプリを通じた商品の発注や配送を提供
- ケニアで70%、ナイジェリアで90%の消費財販売はいまだ伝統的小売が担っている。これら分散して存在する店舗への配架に苦労している食品・日用品メーカーのために、店舗を可視化し直販を可能にすることで、流通を効率化
- Wasoko (旧Sokowatch、ケニア) MarketForce (ケニア) TradeDepot (ナイジェリア) Chari.ma (モロッコ) Twiga Foods (ケニア) MaxAB (エジプト)

### Eコマース

- 運営者が販売元となり商品構成、在庫、注文処理、決済、配送を行うアマゾン型と、販売事業者にプラットフォームを提供し一部機能を提供するマーケットプレイス型(楽天市場型)が存在
- 携帯や家電、美容やファッションが中心。市場より安価、入手しづらいものが買えるのがメリット
- 多くの企業が存在。ナイジェリアから開始しアフリカ最大のEコマースとなったJumiaは2019年NYSEに上場。南ア最大のEコマースtakealotは投資会社Naspersが買収。アマゾンエジプトに進出済み

### 伝統的小売店の決済デジタル化・融資

- パパママショップにPOSやデジタル決済ツールを提供。取引がデータ化されるため顧客や在庫を担保に融資提供が可能に。あわせて送金などの金融サービスを店舗で提供できるようにする
- 現金商売の伝統的小売の決済手段をデジタル化することで近代的決済手段を提供。店舗をデジタル金融サービスの現金交換拠点(エージェント)にできるメリットもある
- Nomanini (南ア) Duplo (ナイジェリア) Alerzo (ナイジェリア) Zanifu (ケニア)

### Eコマース事業者向けサービス

- オンライン販売を行いたい事業者に、フルフィルメント(倉庫、注文処理、ラストマイル配送、決済・集金)やSNSで宣伝するソーシャルコマースを提供
- 小規模事業者などのオンライン販売を支援。オンライン決済やラストマイル配送が増えれば金融や配送スタートアップの事業も拡大
- Mylerz (エジプト) Milezmore (エジプト) Sandbox (ナイジェリア) Angaza (ガーナ)。Brimore (エジプト) はソーシャルコマースの旗手

# 宅配アプリ、オンデマンド配送、ダークストア、マーケットプレイス



スーパーマーケットから消費者に宅配する宅配アプリやオンデマンド配送、ダークストアはコロナを経て利用が拡大。Eコマースと違い購入頻度が高い商品が買われる

## 宅配アプリ

- 一定地域内のレストランや食品・日用品スーパー、薬局等の商品をプラットフォーム上に掲載し、注文に応じて店舗から消費者に宅配
- コロナを経て利用が拡大。リアル店舗から配送されるため消費者にとって心理的障壁が低い
- Uber Eats、Jumia food、Bolt、Glovoといった大手がフードデリバリー、宅配アプリをアフリカで展開。エジプトではYodawy、Chefaaなど薬局宅配アプリが多い。南ア2位の宅配Mr D Food（南ア）はNaspers子会社に

## オンデマンド配送

- スーパーマーケットなど近代的小売による宅配アプリ。店舗の在庫を一定地域内の消費者にクイックに宅配
- 近代的小売が普及する南アで広く使われる。店舗に行かなくても、店舗でふだん買っている商品がすぐに入手できる
- 南アにはオンデマンド配送スタートアップとしてBottles、OneCart、Quenchが存在したが、いずれも大手小売企業を買収。南アではシェアトップスーパーShopriteのCheckers Sixty60がオンデマンド配送最大手

## ダークストア

- 食品、日用品を自社で在庫し、アプリで受けたオーダーに応じて倉庫から一定地域内の消費者にクイックに宅配
- エジプトや南アといった近代的小売が普及する国々で、購入経験がある商品を便利に手に入れるために使われる。南アはオンデマンド配送がさかんでダークストアが発展していない一方、エジプトはオンデマンド配送よりダークストアが先に普及しはじめている
- RabbitMart, Appetito, GoodsMart（いずれもエジプト）  
Lamma（チュニジア）

## マーケットプレイス

- 日本でいうメルカリに該当する個人同士が直接売買するクラシファイド・P2P販売サイトや、不動産、サービス、物販などの事業者間の売買をマッチングするB2Bマーケットプレイスなど
- 売りたい、買いたいという分散したニーズをプラットフォーム上でマッチング
- Jiji（ナイジェリア）はクラシファイド。アフリカの最大手Checkは自動車売買サイトAutochek（ナイジェリア）が買収。不動産DigsConnect（南ア）Nawy（エジプト）、農業Nile.ag（南ア）など



# 物流デジタル化



非効率で分散している物流を、デジタル化により効率化・透明化する動きは引き続き活発。配車アプリは都市部の移動手段として定着した

## 配車アプリ

- 移動したい個人と車両&ドライバーをマッチング
- Uber、Boltといった外資が市場を切り開き、その後地域ごとに多くのスタートアップが参入。当初は外国人や富裕層が顧客だったものの、コロナを経てこれらの人々の移動が減ったことで、価格を下げて一般層への普及を強化したため市場が拡大
- Uber、Boltがアフリカ各国で2強。Gokada（ナイジェリア）Yassir（アルジェリア）Gozem（トーゴ）Heetch（フランス）

## 交通デジタル化

- 乗り合いバスの座席予約やデジタル決済、バス運行ルート効率化支援、公共交通システムの効率化やモニタリング、データ収集
- アフリカの都市部では一般の人々はバンなどをバスに見立てた乗り合い車両で移動するが、ルートや所要時間、費用が不明確で利用者のペインは大きい
- Swvl（エジプト）は2022年ナスダックにSPAC上場、Treepz（ナイジェリア）Staffbus（ナイジェリア）Data Integrated（ケニア）Moja Ride（コートジボワール）Go Metro（南ア）WhereIsMyTransport（南ア）

## 物流マッチング

- 荷主とドライバーや運送業者をプラットフォーム上でマッチング
- 大手メーカーなどはこれまで自社で車両やドライバーを抱えるか、第三者を自社で手配していたが、多くの運送業者が小規模であるなか、効率性、即時性、費用が課題だった。ドライバーを効率的に動かし費用を抑え、価格を透明化し相場を形成
- Sendy（ケニア）は豊田通商が出資し、いまはEコマースのフルフィルメントまで業容拡大。Lori Systems（ケニア）はgoogleから出資獲得、TruKker（UAE）

## 国際貨物物流プラットフォーム

- 国際貨物物流の見積取得、予約、トラッキング、決済などをデジタルに管理できるプラットフォーム
- 国際貨物のフォワーディングは、小規模事業者の乱立、非効率な通関、乏しい物流インフラなど多くの課題を抱える領域。フォワーディングをデジタル化することで効率性と透明性を確保
- OnePort 365（ナイジェリア）には豊田通商のCVCのMobility54が出資。Topship（ナイジェリア）MVXchange（ナイジェリア）Freterium（モロッコ）



# 自動車



中古車が9割を占めるアフリカ市場で、労力がかかる車両や部品の購買を効率化。保険や車両管理を効率化するサービスも始まる。電気自動車の流れはアフリカにも来ている

## 自動車売買プラットフォーム

- 中古車や新車の販売プラットフォーム。車両を並べ売り手と買い手を結ぶマーケットプレイス型のほか、査定や自動車融資、保険や修理も提供する一気通貫型が登場
- アフリカの多くの国で登録車両の9割は中古車で、買いたい、かつ信頼できる車を見つけるのに労力がかかる。支払いの透明化や車両融資にも高いニーズ
- Autochek（ナイジェリア）はクラシファイド大手Chekiを買収して参入し、豊田通商のCVCのMobility54が出資している。Webuycars（南ア）Frontier Car Group（ドイツ）

## 部品販売プラットフォーム

- 自動車部品をオンラインで販売するプラットフォーム
- 中古車比率が高いアフリカでは部品ニーズが分散し、在庫がないため入手するのが困難
- Sparepap!（ケニア）は豊田通商CVCのMobility54が出資。Mecho Autotech（ナイジェリア）

## 電気自動車

- 事業者や公共交通向けに電気を動力源とする四輪、バイク、バスを販売、リースし、充電ステーションを設置
- 電化率が低いアフリカで電気自動車は普及しないと言われてきたが、脱炭素の潮流や燃料価格の高騰により、配車・物流サービス事業者や公共向けに電気自動車を取り入れる動きが加速している
- Zembo（ウガンダ）には豊田通商のCVCのMobility54が出資。BasiGo（ケニア）、Roam（旧Opibus、ケニア）Max.ng（ナイジェリア）Everlectric（南ア）Ampersand（ルワンダ）

## フリートマネジメント、自動車保険

- GPSやセンサー、AIなどを用いて車両の走行状況や運転挙動情報を把握し、フリートマネジメントやテレマティクス保険を提供。保険請求のための損傷把握アプリ、修理工のマーケットプレイス
- ビジネスユースの車両利用者は、効率的にコストとリスクを抑えて車両を管理したい
- テレマティクス保険AiCare（ケニア）は豊田通商CVCのMobility54が出資、ARによる車両損傷把握のCarsca（南ア）Fleeti（セネガル）

# 電気・燃料、廃棄物・リサイクル



アフリカのまだ5割を超える非電化率をビジネスで解決するスタートアップが多く存在。廃棄物の処理とリサイクルはアフリカにおいても社会的要請となっている

## 家庭用太陽光発電キット割賦販売 (SHS)

- 非電化地域の家庭に簡易な太陽光発電装置と電灯、ラジオなどのキットをPay-As-You-Go (PAYG) と呼ぶ分割払い/サブスクリプションで販売。支払いが止まればIoTによる遠隔で充電装置を中断。Solar Home System (SHS) と呼ばれる。本質的には金融事業で、ライフタイムバリュー (LTV) を最大化するためにテレビなどを重ね売りする
- 初期費用を持たないが1日数十円なら払える非電化地域の人々に電気と電化製品を届ける。PAYGビジネスモデルが生まれたことが、かつては援助によって提供されていた非電化問題がビジネスとして取り組まれるきっかけとなった
- ビジネスモデルが注目を集め始めた2015年頃から各国で多くのスタートアップが参入した。その先駆けとなったM-Kopa (ケニア) には三井物産、住友商事が出資。Bboxx (英) は三菱商事が出資。Sun King (ケニア) d.light (米) テスラが出資するZola Electric (タンザニア) など、すでにレイターステージを迎えたスタートアップもある一方、BNPLやフィンテックにピボットした企業も目立つ。日本のWASSHA (タンザニア) も類似事業を展開し、JICAや丸紅、ダイキン工業、ヤマハ発動機などから累計32億円を調達している

## IoTエネルギー管理

- 電力利用を最適化するためや、LPガスを量り売りするためにIoTを活用
- 利用者向けには少額利用や利用の最適化を、提供者向けには効率管理を提供
- スマートメーターを用いて個人にLPガスを量り売りするPayGo Energy (ケニア)、施設運営者向け電力有効利用のWattnow (チュニジア)、配電事業者向け電力効率管理のSparkMeter (ケニア)

## 廃棄物・リサイクル

- プラスチック容器の収集とリサイクル、農業廃棄物からバイオ燃料の製造、排泄物から肥料の製造など
- 廃棄物処理はアフリカにおいて社会的要請となっており、飲料メーカーは容器の再利用・管理を進める。かつてはNGO組織により取り組まれることが多かったがスタートアップも取り組むように
- Mr. Green Africa (ケニア) Coliba (コートジボワール) Wecycle (モーリシャス) はプラスチック廃棄物の管理、排泄物管理のSanergy (ケニア) にはJICAが出資

## 農業



アフリカ人口の5割以上は農業に従事し、農業の生産性向上・収益化は経済成長、食糧安全保障に直結。効率的な栽培から販売までをデジタル化・データ化により実現

### 農家向け総合プラットフォーム

- 小規模農家の農業活動をデジタルで支援するプラットフォーム。肥料や種子への貸付、栽培技術の共有やアドバイス、収穫物の販売支援を軸とし、蓄積されたデータを元にした融資や保険の提供も
- 農業の効率化、収益化、産業化を目指す
- Apollo Agriculture (ナイジェリア) にはソフトバンク VFIが出資。ThriveAgric (ナイジェリア) Farmerline (ガーナ) 日本のDegasはガーナでトウモロコシ農家向けに事業を展開

### 農業保険・農家向け融資

- 小規模農家向けに作物保険、天候保険、家畜保険を提供したり、農家の販売記録などからクレジットスコアを作成し融資を提供
- 灌漑などインフラ不足のアフリカの農業は天候などに収穫が大きく左右される。小規模農家はキャッシュフローが厳しく融資が得難いため事業拡大の機会を逃す
- FarmDrive (ケニア) Syecomp Ghana (ガーナ) は融資、OKO (マリ) Pula Advisors (ケニア) は保険を提供

### 農産物売買マッチング、クラウドファーマリング

- 小規模農家の収穫物を市場に直接結びつけるマッチングプラットフォームが2010年代から増加。先に支払いを受けるクラウドファーマリングも登場
- 農家と市場の間に通常存在する仲買人や卸を排除することで利益率向上を目指した。実際は高く買ってもらうには作物や買い手を絞りニッチなプラットフォームとなるか、左記総合プラットフォームのように品質や価値向上に関与する必要がある
- Twiga Food (ケニア) Nile.ag (南ア)

### 精密農業

- 商業農家向けに、センサーやドローンとAIやビッグデータ分析を用いて農業を管理・分析・制御
- 農業をデータ化することで収穫、売上向上を図る
- Aerobotics (南ア) やSupPlant (モロッコ) は果樹農家向けにドローンや衛星撮影画像、センサーを用いて病害虫検出や灌漑指南を行う。Gro Intelligence (ケニア) は農業や流通に関するビッグデータを収集しAIを用いて分析

## ヘルスケア



遠隔医療による医療アクセスの向上の他、病院や薬局向けに医薬品や医療デバイス、情報を提供し医療水準を向上させる試みが行われている

### 遠隔医療

- 患者と医師をオンラインでつなく遠隔医療、在宅医療やオンライン診察。アプリで個人に提供する他、薬局などに設置しオンラインでつなく
- 人口あたり病院数が少ない地方や混雑により十分な医療が受けられない都市部の人々などへの医療アクセスの向上
- Reliance Health (ナイジェリア) Healthlane (ナイジェリア) Babylon Health (ルワンダ) LocumBase (南ア)。Shezlong (エジプト) はメンタルヘルスに特化したオンライン診察

### 病院支援、医療機器

- 病院の運営支援、病院・医師間の医療情報やカルテを共有するプラットフォーム、ソフトウェアとデバイスを用いた各種診療・治療用デバイス、医療機器の従量課金提供、偽薬診断ソフトウェア
- アフリカの医療水準の向上
- 病院の運営改善を行うCarePoint (旧Africa Health Holdings、ガーナ)にはエムスリーが出資、医療施設間情報共有プラットフォームの日本のAllmはケニア進出。Vezeeta (エジプト) Ilara Health (ケニア)

### 医薬品流通プラットフォーム

- 薬局や病院向けの医薬品流通・在庫をプラットフォームを通じてデジタル管理
- 薬局や病院における医薬品の欠品や期限切れを防ぎ最適化・効率化する
- mPharma (ガーナ) はこの領域の代表的スタートアップ。Medsaf (ナイジェリア) など。LifeBank (ナイジェリア) は血液製剤の病院向けプラットフォーム

### ドローン配送

- ドローンを用いて地方・過疎の医療施設向けに血液製剤や医薬品、ワクチンなどを配送。ルワンダ、ガーナで実用されている
- 人口密度が低い地方の医療品在庫管理は難易度が高く、廃棄や不足が起こる。ハブに在庫しそこからドローンでクイックに配送することで解決する
- 老舗のZipline (米) には豊田通商が出資。Arone (ナイジェリア) Avion (エチオピア)。Wingcopter (独) は伊藤忠が出資

## 教育、ゲーム、音楽



アフリカにもデジタルネイティブな世代が生まれており、エドテックやゲーム、音楽ストリーミングが売上になりつつある

### オンライン学習プラットフォーム

- 生徒向けの学習支援としてのオンラインプラットフォームや大人向けのEラーニング
- 学校へアクセスしづらい生徒への学習支援の他、試験対策など予備校や語学学習、キャリア構築への支援
- uLesson (ナイジェリア) M-Shule (ケニア) Eneza Education (ケニア) Kukua (ケニア)

### ソフトウェア開発者トレーニング

- ソフトウェア開発者を育て、オフショア業務を受注する
- アフリカは開発者の需要が供給を上回っており、若者が職を得やすい。開発者人口を増やすとともに雇用獲得に貢献
- Andela (ナイジェリア) はこの領域の老舗スタートアップでソフトバンクVFIHが出資しユニコーンに。Decagon (ナイジェリア) WeThinkCode (南ア) HyperionDev (南ア)

### ゲームポータル、P2E、eスポーツ

- モバイルゲームのプラットフォームやPlay to Earn (P2E) ポータルサイト、eスポーツ運営
- アフリカのゲーム人口は少なくなく、南アフリカでは人口の40%と言われる
- Carry1st (南ア) はモバイルゲームパブリッシャー、P2EのJamboはコンゴ民に拠点を置く。Gamr (ナイジェリア) はeスポーツポータル

### 音楽ストリーミング

- 個人に向けて音楽を課金して配信
- アフリカは音楽発祥の地でミュージシャン人口も高いものの、音楽を収入に変える手段が少ない
- Boomplay (ナイジェリア) Mdundo (ケニア) などアフリカ発の音楽ストリーミングサービスが生まれている

## 携帯・通信、仮想通貨



通信はスタートアップ進展の基礎であり、既存のプレーヤー含め投資が活発。仮想通貨やブロックチェーン領域のスタートアップは多く誕生しており、投資が付き始めている

### 通信

- 低価格や無料の通信サービス
- 通信は必要不可欠なインフラとなっているものの、通信カバー率やブロードインターネットの設置が十分でない地域も多い
- Afrimax（蘭）は三井物産が出資。Simplifyd（ナイジェリア） TooMuchWifi（南ア）。なお、ソフトバンクやテスラ、Googleや楽天もアフリカの通信事業に進出している

### 仮想通貨

- 仮想通貨の売買を行うプラットフォームや、仮想通貨による国際送金サービス
- 自国通貨以外での資産形成や為替リスクを避けた国際送金
- VALR（南ア） OVEX（南ア） Luno（南ア） は売買プラットフォーム。BitPesa（ケニア） Afriex（ナイジェリア） は送金サービス





## アフリカビジネスパートナーズのご紹介

# アフリカビジネスパートナーズとは

## 概略

- 2012年、日本初のアフリカビジネスに特化したコンサルティング会社として創業
- 日本に本社を置き、ケニア、南アフリカ、ナイジェリア、エチオピア、コートジボワールに拠点。エジプトに協力会社

## 提携先

- ケニア商工会議所
- ラゴス商工会議所工業グループ
- エチオピア商工会議所

## スタッフ

13名

## アドバイザー

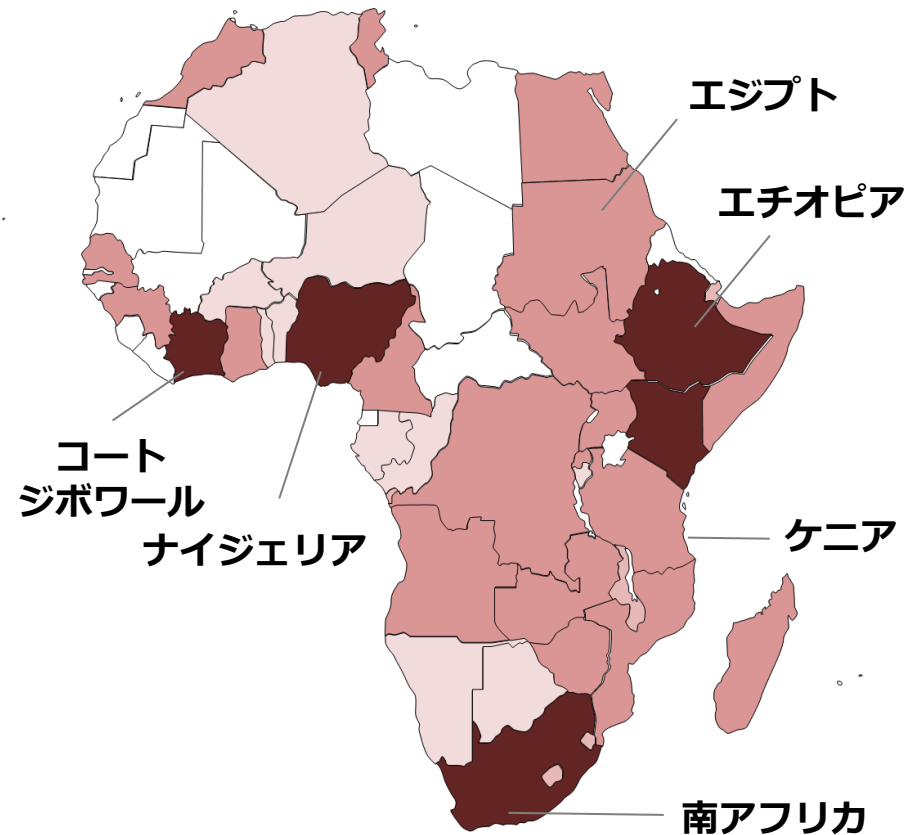
- 東レ株式会社元代表取締役副社長 杉本征宏氏
- 関西ペイント株式会社 元代表取締役社長・現相談役 石野博氏
- 豊田通商株式会社 元代表取締役副社長執行役員/経済同友会アフリカ委員会前委員長 横井靖彦氏

## 実績

- 売上高3,000億円～15兆円規模の上場企業を中心とする日本企業に対して、戦略立案、事業開発、営業・オペレーション支援、経営改革、新規事業立案支援、投資先ソーシング、デューデリジェンス、M&Aアドバイザリーなどを提供

<https://abp.co.jp/trackrecords/index.html>

- 拠点国とプロジェクト実施国  
アフリカ39カ国で活動



- 拠点国:6
- プロジェクト実績がある国:24+拠点国6
- その他ネットワークを有する国:9

# アフリカビジネスパートナーズのご支援領域

調査  
・  
戦略立案



- ・ 市場調査、企業・産業調査、サプライチェーン調査、フィージビリティスタディ、規制、市場や現地企業に関する調査
- ・ ビジネスモデル策定
- ・ パイロット実施、テストマーケティング実施

提携先探索  
・  
代理店設定



- ・ 顧客候補リストアップ、営業支援
- ・ 代理店候補リストアップ、信用調査、ビジネスマッチング、交渉支援
- ・ スタートアップ投資に向けた候補先企業のソーシング
- ・ 現地企業の信用調査、M&Aに向けたデューデリジェンス
- ・ 設定済み代理店の評価、ミステリーショッパー

営業代行  
・  
流通構築



- ・ 卸・小売店事業（自社事業）での販売テスト実施
- ・ 営業代行、デモ実施
- ・ 営業パーソン採用、販売組織の組成
- ・ 流通交渉、配架代行
- ・ カスタマーサービス代行
- ・ 現地代表、技術者など人材採用支援

M&A支援



- ・ 現地企業への出資・買収に向けた候補企業のソーシング
- ・ M&A対象企業の事業デューデリジェンス、バリュエーション算出ならびに案件のフィナンシャルアドバイザー（法務DD、財務DDおよびクローリングのための手続きは各国の法律事務所、会計事務所と提携）